

# 広島県立歴史博物館年報

## 第33号

令和3年度

広島県立歴史博物館

広島県立歴史博物館年報 第33号

令和3年度

広島県立歴史博物館

# 目 次

御挨拶

I 沿革	1
II 施設の概要	3
1 建築の概要	3
2 博物館平面図	5
III 事業の概要	7
1 展示	7
(1) 常設展示	7
(2) ミニ展示	7
(3) 企画展示等	9
(4) 部門展示等	10
2 調査研究	13
(1) 総合研究	13
(2) テーマ研究	13
(3) 保存処理, 保存修理	14
(4) 研修・研究会等	15
3 資料の収集・保管	16
(1) 実物資料	16
(2) 製作資料	16
(3) 映像資料	17
(4) 図書資料	17
4 学習支援	18
(1) 講演会等	18
(2) 他機関主催講演会等講師	19
(3) 展示解説	19
(4) こども博物館教室	19
(5) 草戸千軒お化け屋敷	20
(6) ボランティア育成	20
(7) 学校連携	20
(8) 出版	21
(9) 新聞・雑誌への連載	22

(10) 他機関への指導	22
(11) 広島県立歴史博物館友の会	22
5 利用状況	23
(1) 入館者数	23
(2) 行事等参加者数	23
(3) 利用者数等総括表	24
(4) 資料の利用状況	24
IV 組織及び運営	39
1 職員組織図	39
2 事業費・運営費	39
V 関係法規	40
1 広島県立歴史博物館設置条例	40
2 広島県立歴史博物館管理運営規則	42
3 広島県教育委員会組織規則（抜粋）	46
4 広島県博物館協議会条例	47

## 御挨拶

広島県教育委員会は、昭和43年から約30年間、福山市にある草戸千軒町遺跡の継続的な発掘調査を実施し、我が国の中世史研究にとって極めて重要な成果を挙げてまいりました。

当博物館は、このような草戸千軒町遺跡出土品の保存・管理を図るとともに、草戸千軒町遺跡を中心とした瀬戸内地域の歴史・文化の調査研究を行い、その成果を公開・展示することを目的として平成元年に開館いたしました。また、江戸時代後期を代表する漢詩人であり教育者でもある菅茶山に関わる資料群「黄葉夕陽文庫」の調査研究にも力を入れてまいりました。当館では、これらの調査・研究を推進し、その成果を分かりやすく展示・公開しているところです。

この年報では、令和3年度に行った当館の活動を報告いたします。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当該年度は、前年度に続いて3度休館になりました。そのため、春の展示は日程を大幅に変更し、夏の企画展は前年度に続いて中止、早春の展示も期間縮小での開催となりました。また、学習支援活動の多くが前年度と同様に中止・延期、日程の大幅な変更を行うこととなりました。

こうしたコロナ禍の影響で中止・延期した業務がある一方で、近世文化展示室に「守屋壽コレクション」の展示を開設、秋の企画展は予定通り開催することができ、また、Twitterを開設するなど新たな試みを行いました。2月には、広島県立海田高等学校の生徒が制作した中世衣装が寄贈されました。

当館の活動は、これらのほかにも、資料の保存管理、教育普及など多岐にわたります。この年報は、その活動の概要を記録したものです。どうか、この年報のページをめくっていただき、当館の活動を御理解いただくとともに、是非当館を利活用していただければ、幸いです。

現在、新型コロナウイルス感染症の脅威は、未だ終息したとは言える状況ではありませんが、今後とも、本県に根ざした歴史・文化の調査・研究、より魅力のある展示・公開につきまして、工夫を重ねながら実施してまいりたいと考えておりますので、引き続き、皆様の御理解・御協力・御支援をお願いいたします。

令和4年4月

広島県立歴史博物館 館長

## I 沿革

昭和	46 (1971) 年	2月	広島県長期総合計画で「歴史博物館」を計画する。
	48 (1973) 年	5月	福山市花園町に「草戸千軒町遺跡調査所」を開設する。
	49 (1974) 年	12月	福山市・福山市教育委員会が「県立歴史民俗資料館」の建設を陳情する。
	50 (1975) 年	4月	「草戸千軒町遺跡調査所」を「草戸千軒町遺跡調査研究所」と改称する。
	51 (1976) 年	4月	「広島県草戸千軒町遺跡調査研究所」を規則設置する。
		7月	福山市教育委員会が広島県教育委員会に「県立博物館」の建設を要望する。
	52 (1977) 年	3月	広島県新長期総合計画で「草戸千軒遺跡資料館」を計画する。
	55 (1980) 年	5月	県立博物館建設基本構想検討委員会を設置する（～56. 3）。
	56 (1981) 年	1月	県立博物館建設基本構想検討委員会が「県立博物館建設基本構想」を答申する。
		4月	草戸千軒町遺跡調査研究所に「博物館建設準備室」を設置する。
		8月	県立博物館建設専門委員会を設置する（～57. 3）。
	58 (1983) 年	3月	草戸千軒町遺跡調査研究所が福山市西町（博物館建設予定地）に移転する。
	60 (1985) 年	7月	「県立博物館建設基本構想」を決定する。
	61 (1986) 年	12月	教育委員会事務局内に「博物館開設推進本部」、草戸千軒町遺跡調査研究所に「博物館開設準備室」を設置する。
平成	元 (1989) 年	3月	博物館の建物が竣工する。
		4月	草戸千軒町遺跡調査研究所旧庁舎（西町）の解体撤去工事を行う。
		7月	広島県立歴史博物館設置条例を制定する（施行11月）。
		10月	展示工事が竣工する。
		11月	広島県立歴史博物館が開館する。それに伴い博物館開設準備室を廃止する。
	2 (1990) 年	1月	特別展「藤の木古墳とその時代展」開催のため正月2日から開館する。
		4月	広島県立歴史博物館友の会を設立する。
		6月	照明学会から草戸千軒Ⅰ展示室の照明に対して「照明普及賞」を授賞する。
	3 (1991) 年	11月	竹原市にて「草戸千軒展」を開催する（1～3日）。
	4 (1992) 年	2月	電算機システムを導入設置する。
		10月	博物館前に丸型郵便ポストを設置する。 JR福山駅北口に7館共同掲示板を設置する（令和元年11月福山自動車時計博物館敷地に移設）。
	5 (1993) 年	8月	入館者が50万人を突破する。
	6 (1994) 年	4月	映像コーナーを改修する。
	8 (1996) 年	4月	「広島県草戸千軒町遺跡調査研究所」が廃止され、博物館の組織内に「草戸千軒町遺跡研究所」が設置される。
		7月	教育ボランティア活動を開始する。
		12月	文化財保護法公開承認施設の認定を受ける。
	9 (1997) 年	2月	電算機システムを更新する。
		3月	玄関上にイメージボードを設置する（平成29年3月撤去）。
		4月	小学生向け「はくぶつかんたんけんノート」の配付を開始する。
		8月	解説ボランティア活動を開始する。
	10 (1998) 年	8月	古文書学習会を開講する。
		11月	入館者が100万人を突破する。
	11 (1999) 年	6月	インターネットにウェブページを開設する。
		11月	開館10周年を迎える。
	12 (2000) 年	4月	通史展示室内に特設展示コーナーを開設する。
		6月	「考古学入門教室」「体験的歴史講座（教員対象）」を開講する。
		8月	図書ボランティア活動を開始する。
	13 (2001) 年	5月	古文書資料整理ボランティア活動を開始する。
		8月	備後絆資料整理ボランティア活動を開始する。
	14 (2002) 年	2月	電算機システムを更新する。
		4月	高校生以下の通常の展示の入館料を無料とする。 高校生向け「博物館探検ノート」の配付を開始する。 常設展示室の音声ガイドの提供を開始する。 特設展示コーナー（現ミニ展示コーナー）で、広島県文化財保護条例施行50周年記念「広島県指定文化財の公開」を開催する（～15年3月）。
		6月	「けんぱく邦楽演奏会」を開始する。 考古資料整理ボランティア活動を開始する。
	15 (2003) 年	5月	体験用資料を設置する（「博物館でむかしを体験してみよう！」）。
		7月	ワークショップにボランティアを導入する。

## I 沿革

	16 (2004) 年	4月	小学生向け「はくぶつかんたんけんノート（通史展示室編）」の配付を開始する。 企画展示の解説ボランティア活動を開始する。
		6月	「広島県草戸千軒町遺跡出土品」2,930点が国の重要文化財に指定される。
		11月	開館15周年を迎える。
	17 (2005) 年	4月	「ふくやま文化ゾーン」共通入館割引券の利用を開始する。
		5月	講演会・博物館講座を「博物館大学」として開催する。
	18 (2006) 年	2月	エントランス展示を開始する。
		11月	「博物館大学」を1年間同一テーマの連続講座に改める。
		12月	通史展示室で「かぞくでクイズ」1～5の配架を開始する。
	19 (2007) 年	3月	通史展示室「近現代コーナー」に鉄道模型を新設する。
		4月	「こども博物館教室」を“あそびの教室”と“まなびの教室”に分け、充実を図る。 通史展示室「中世コーナー」に「花押クイズツール」を設置する。
		7月	草戸千軒Ⅱ展示室のテーマ展示を「木簡と墨書土器」にリニューアルする。
	20 (2008) 年	8月	開館以来の総入館者が150万人となり、記念セレモニーを実施する。
	21 (2009) 年	6月	比治山大学・広島県立歴史民俗資料館との共催で、公開講座を開催する（以後、平成29年度まで継続開催）。
		8月	児童・生徒が夏休みを利用して博物館に親しむ機会を提供するため「一日まるごとこども博物館の日」を開催する（以後、平成26年度まで継続実施）。
		11月	開館20周年を迎える。
	22 (2010) 年	2月	福山市中央部循環バス路線「まわローズ」の「一日乗車券」利用者に対する入館料減免措置（団体料金適用）を実施する。
		12月	エントランス展示を実施するとともに、図書情報コーナーを設置する。
	24 (2012) 年	1月	「お正月だよ！こども博物館」を開催する（以後、継続事業として毎年実施）。
		7月	草戸千軒Ⅰ展示室内に中世衣装（「壺装束」・「大鎧」）の着用体験コーナーを設置する。
		11月	草戸千軒Ⅱ展示室内に草戸千軒町遺跡発掘体験キット、土器パズルを設置する。
	25 (2013) 年	11月	キャンパスメンバーズ制度を導入する。
	26 (2014) 年	1月	愛称「ふくやま草戸千軒ミュージアム」、マスコットキャラクター「くさどっきー」「せんちゃん」を公募によって決定する。
		8月	「菅茶山関係資料」5,369点が国の重要文化財に指定される。
		11月	開館25周年を迎える。
	27 (2015) 年	4月	頼山陽史跡資料館（広島市）が当館の分館として、公益財団法人の運営から県直営となる。
	28 (2016) 年	4月	草戸千軒Ⅱ展示室のテーマ展示を「回転糸切り底の土師質土器杯・皿類に見る地域交流」にリニューアルする。
		10月	開館以来の総入館者が200万人となり、記念セレモニーを実施する。
	29 (2017) 年	4月	小学生向け新「たんけんノート」の配付を開始する。
		10月	草戸千軒Ⅱ展示室を閉室し、改修する。
	30 (2018) 年	3月	広島県立福山工業高等学校（計算技術研究部）から、「VR遣明船」を贈呈される。
		4月	広島県立歴史博物館管理運営規則を次のとおり改正する。 ・ 月曜が祝休日に当たるときはその日後において最も近い平日を休館日とする。 ・ 障害者手帳等の交付を受けている者の特別の展示の入館料を無料とする。 ・ 小・中・高等学校が学校教育活動として利用する場合の特別の展示の入館料を無料とする。
		6月	「VR遣明船」の乗船体験を開始する。
		10月	草戸千軒Ⅱ展示室を近世文化展示室としてリニューアルオープンする。以後、草戸千軒Ⅰ展示室を草戸千軒展示室と改称する。
令和	元 (2019) 年	11月	開館30周年を迎える。
	2 (2020) 年	3月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館とする。 （期間：令和2年3月7日～5月11日）
		10月	「守屋壽コレクション」1,350点が寄贈される。
	3 (2021) 年	4月	近世文化展示室に「守屋壽コレクション」コーナーを開設する。
		5月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館とする。 （期間：令和3年5月8日～6月28日）
		8月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館とする。 （期間：令和3年8月2日～9月30日）
		9月	当館の公式ツイッターアカウントを開設する。
	4 (2022) 年	1月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館とする。 （期間：令和4年1月8日～2月21日）
		2月	広島県立海田高等学校（家政科）から、中世衣装が寄贈される。

## II 施設の概要

### 1 建築の概要

#### (1) 施設工事

##### ア 設 計

建 築 ・ 外 構 (株)佐藤総合計画

展 示 (株)トータルメディア開発研究所

##### イ 工事監理

広島県土木建築部都市局営繕課・(株)佐藤総合計画・(株)トータルメディア開発研究所

##### ウ 施 工

建 築 工 事 (株)熊谷組・(株)青木建設・(株)鈴木工務店共同企業体

強 電 設 備 工 事 九州電気工事(株)

弱 電 設 備 工 事 中国電気工事(株)

自家発電設備工事 三菱電機(株)

昇降機設備工事 (株)日立製作所

空 調 設 備 工 事 日立プラント建設(株)

衛 生 設 備 工 事 丸紅設備(株)

展 示 (株)トータルメディア開発研究所・(株)乃村工藝社・北辰映電(株)

##### エ 工 期

建築・外構 (着工) 昭和62年7月7日 ～ (完成) 平成元年3月20日

展 示 (着工) 昭和63年7月5日 ～ (完成) 平成元年10月20日

#### (2) 建築物の概要

ア 敷地面積：5,481.83㎡

イ 建築面積：3,265.68㎡

ウ 延床面積：8,940.63㎡

エ 規 模：地下1階 地上2階

オ 構 造：鉄骨鉄筋コンクリート造

#### (3) 仕上の概要

ア 外 壁 (厚)30砂岩貼り・サンドブラスト仕上げ

イ 屋 根 アスファルト防水(厚)60足付 PC板

ウ 外 部 建 具 アルミサッシュ(電解着色)

エ エントランスホール 床 花崗岩貼ジェットバーナー仕上げ ポリウレタン塗装

オ ト ッ プ ラ イ ト 複層ガラス (厚)8熱線反射ガラス+(厚)6.8網入りガラス

カ 講 堂 床 タフテッドカーペット

壁 (厚)30砂岩(割肌)・ガラス繊維壁紙E P-A

天井 (厚)2.0アルミパンチングプレート、メラミン樹脂焼付塗装



## II 施設の概要

キ 特別・民俗資料収蔵庫	床 (厚)15ブナフローリング縁甲板 壁 (厚)12杉小巾板 天井 (厚)12杉小巾板
ク 土器収蔵庫	床 (厚)2.0ビニールシート 壁 モルタル塗り 天井 (厚)15岩綿吸音板
ケ 文書収蔵庫	床 (厚)15ブナフローリング縁甲板 壁 ギャラリーボード 天井 ギャラリーボード
コ 木器収蔵庫	床 (厚)2.0ビニールシート 壁 モルタル下地E P-A 天井 (厚)9プラスターボード
サ 企画展示室	床 タイルカーペット 壁 クロス貼 天井 メッシュ天井
シ 2階ロビー	床 ウィルトンカーペット 壁 (厚)30砂岩貼 天井 (厚)19岩綿吸音板
ス 通史展示室	床 タイルカーペット 壁 ガラス繊維壁紙E P-A 天井 メッシュ天井
セ 草戸千軒展示室	床 タイルカーペット 壁 ガラス繊維壁紙E P-A 天井 (厚)19岩綿吸音板・(厚)8FGボードパテ仕上げ
ソ 近世文化展示室	天井 メッシュ天井(既存)
(ア) 設計	株式会社乃村工藝社
(イ) 工事監理	広島県土木建築局営繕課
(ウ) 施工	平和建設株式会社
(エ) 工期	平成29年12月1日～平成30年3月23日
(オ) 仕上げの概要	床 タイルカーペット 壁 ビニールクロス貼り

### (4) 設備の概要

#### ア 電気設備

(ア) 受変電 : 1,350KVA

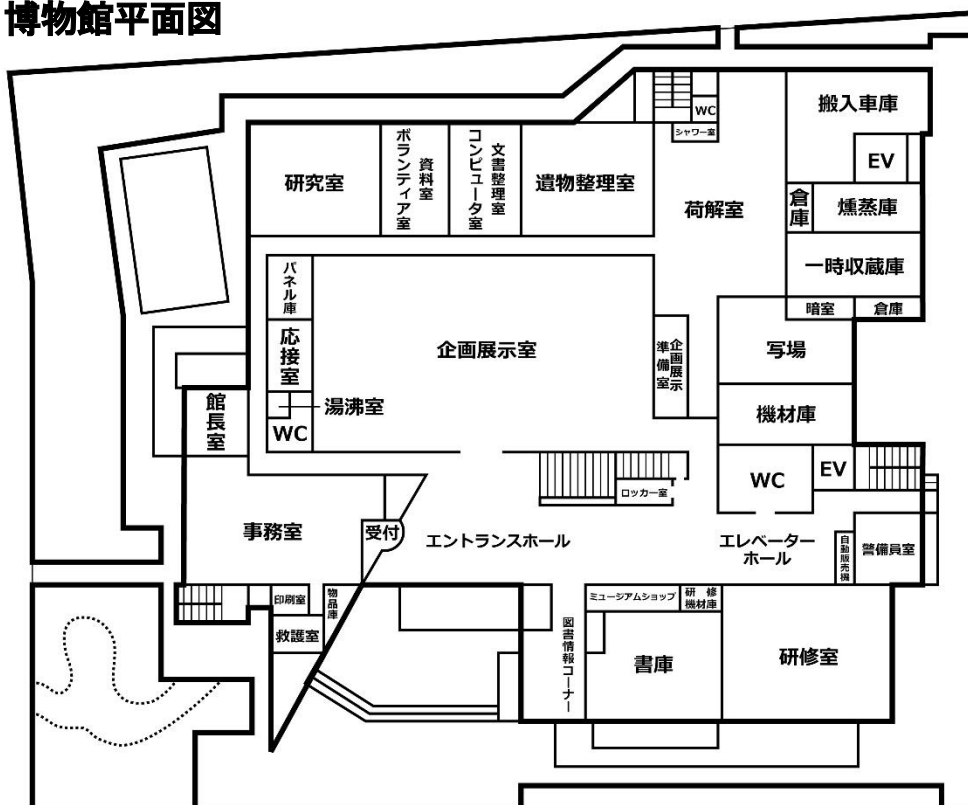
(イ) 非常用電源 : 発電機関 ガスタービン発電装置 容量6,600V 265KVA

## II 施設の概要

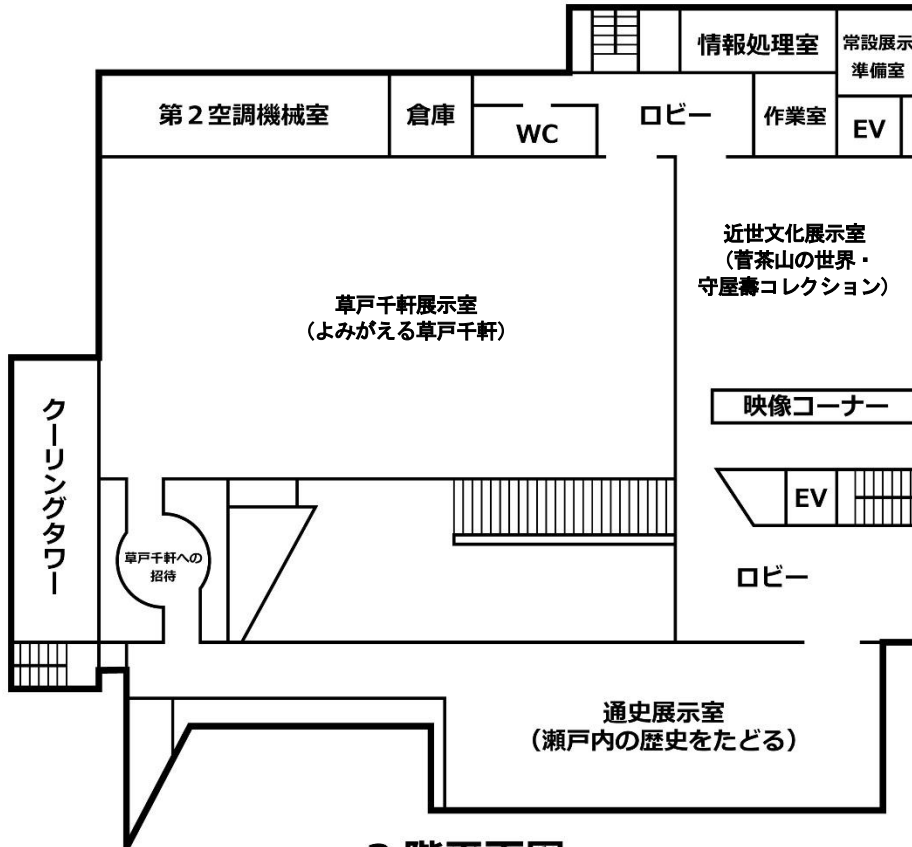
- (ウ) 火災報知その他：電話設備，インターホン設備，T V共同視聴設備，自動火災報知設備，防火扉等制御設備，ガス漏警報設備，非常用放送設備，I T V監視設備，防犯警報設備，講堂視聴覚室等の視聴覚設備
- イ 空気調和設備 空調機+単一ダクト一部ファンコイル式  
ガス焚冷温水発生器130.180U S R
- ウ 給排水衛生設備
  - (ア) 市水道
  - (イ) 受水槽
  - (ウ) 屋内消火施設：スプリンクラーとハロン消火施設の併用
  - (エ) 屋外消火施設：屋外消火栓
  - (オ) 消火器設備
- エ 昇降機設備
  - 油圧式エレベーター(3 t) 1基
  - 油圧式リフト(2 t) 1基
- オ 監視機構
 

中央監視室において，電気・空調・給排水等の遠隔操作や，故障・計測の監視を行う。また，警備員室及び事務室において，火災報知・ガス漏れ・非常放送・I T V監視等を行う。

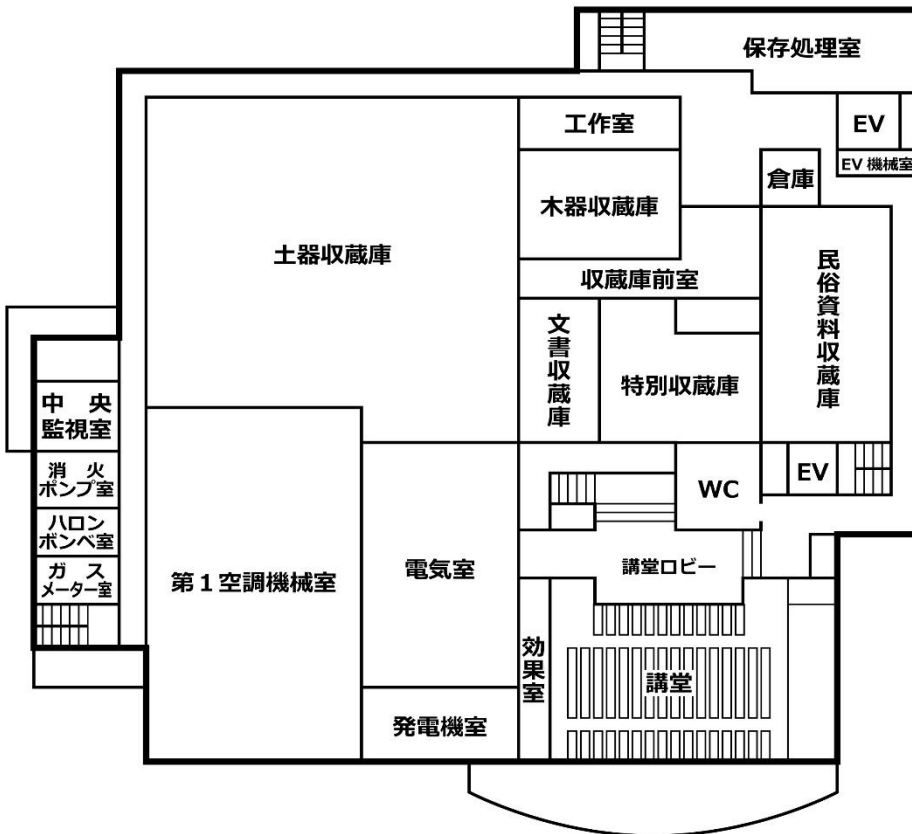
## 2 博物館平面図



1階平面図



2階平面図



地階平面図

## Ⅲ 事業の概要

### 1 展 示

#### (1) 常設展示

中世の港町・市場町「草戸千軒町遺跡」を中心に、広く瀬戸内の歴史と文化に焦点を当てて構成し、その主題を瀬戸内の民衆生活としており、次の3室から成る。なお、令和3年5月8日から6月28日、8月2日から9月30日、令和4年1月8日から2月21日の3度に渡って、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館した。

#### ア 通史展示室「瀬戸内の歴史をたどる」

草戸千軒を歴史的に位置付けるため、瀬戸内の「民衆生活」と「交通・交易」をテーマに、原始から現代までの歴史の流れをたどる。

#### イ 草戸千軒展示室「よみがえる草戸千軒」

当時の人々の生活文化を理解するため、草戸千軒の一角を実物大で復原して中世の様子を再現するとともに、その周囲に出土品を展示する。

#### ウ 近世文化展示室

##### (ア) 菅茶山の世界

平成26年に重要文化財に指定された「菅茶山関係資料」をはじめとする「黄葉夕陽文庫資料」を常設展示する。資料保護のため、2か月ごとに展示替えを行う。

##### (イ) 守屋壽コレクション

令和2年10月に当館に寄贈された「守屋壽コレクション」を常設展示する。

資料保護のため、2か月ごとに展示替えを行う。

##### (ウ) 開催状況

区分	会期	テーマ	主担当者
菅茶山の世界	令和3年4月2日～5月30日	菅茶山と蠣崎波響・大原吞響	岡野 将士
	令和3年6月4日～8月1日	菅茶山と岡山の文人たち	岡野 将士
	令和3年8月6日～9月26日	茶山が収集したモノ	岡野 将士
	令和3年10月1日～11月28日	菅茶山と鞆の浦	岡野 将士
	令和3年12月3日～令和4年1月30日	長寿に寿ぐ	岡野 将士
	令和4年2月5日～3月27日	菅茶山の家族たち	岡野 将士
コレク ション 守屋 壽	令和3年4月2日～5月30日	西洋製の世界地図	久下 実
	令和3年6月4日～8月1日	西洋製の日本地図	久下 実
	令和3年8月6日～9月26日	蘭学と地図	久下 実
	令和3年10月1日～11月28日	近世の港町と鞆の浦	久下 実
	令和3年12月3日～令和4年1月30日	朝鮮通信使と琉球使節	久下 実
	令和4年2月5日～3月27日	ペリー来航と幕末	久下 実

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（期間：5月8日（土）～6月28日（月）、8月2日（月）～9月30日（木）及び令和4年1月8日（土）～2月21日（月））

#### (2) ミニ展示

当館の通史展示室にミニ展示スペースを設け、広島県の歴史を深く掘り下げた展示を約2か月の会期で行う。

##### 第1回 「中世文書を読む (12) 毛利氏奉行人児玉元良の手紙」

期 間： 3月26日（金）～5月23日（日）

### Ⅲ 事業の概要

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（期間：5月8日（土）～6月28日（月））  
趣 旨： 当館蔵の中世文書の中から、児玉元良書状を展示し、この文書を読み解く過程と謎解きの楽しさを紹介する。  
展示資料： 7月22日付け児玉元良書状（河野八郎三郎宛て）実物資料，当館蔵  
担 当： 木村 信幸

#### 第2回 「絣ボランティアの成果 絣 KASURI（3）―動物文様―」

期 間： 5月25日（火）～8月4日（水）  
※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（期間：5月8日（土）～6月28日（月））  
趣 旨： 当館は、栗田コレクションをはじめとする寄贈された絣作品を所蔵する。これらの作品は、絣ボランティアにより長年整理されてきた。この活動の成果発表として、整理のできた作品の中からテーマを設け、順次展示している。今回は、身近な動物をモチーフにした作品を紹介する。  
展示資料： 鶏と市松  
福良雀に竹と幾何文 黄色格子入り  
松に鷹と幾何文  
月に時鳥と子持ち井桁文  
幾何に千鳥と井桁入り幾何文  
梅に鶯と花符  
日の丸柄扇面鶴と幾何文  
※ いずれも当館蔵  
担 当： 石橋 健太郎

#### 第3回 「博物館実習生の展示実習」

期 間： 8月5日（木）～9月30日（木）  
※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（期間：8月2日（月）～9月30日（木））

#### 第4回 「箏（こと）と福山―当館所蔵品の紹介―」

期 間： 10月1日（金）～12月2日（木）  
趣 旨： 本展では、地元福山が全国随一の生産量を誇る伝統的工芸品の箏を取り上げ、県民に福山の箏文化について理解を深めてもらう一助とする。福山における箏の歴史を紹介し、地元で伝来した近代の箏を展示するとともに、福山にゆかりの深い箏奏者である葛原勾当と宮城道雄も紹介する。  
展示資料： 箏（福山市内伝来・近代・当館蔵）  
箏（広島市内伝来・近代・当館蔵）  
葛原勾当肖像画（写真・菅茶山記念館提供）  
葛原勾当日記（写真・菅茶山記念館提供）  
宮城道雄肖像写真（当館蔵）  
撫箏雅譜集（当館蔵）  
担 当： 石橋 健太郎

### Ⅲ 事業の概要

#### 第5回 「草戸千軒の鬼と仏」

期 間： 令和3年12月3日（金）～令和4年1月30日（日）

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（期間：1月8日（土）～2月21日（月））

趣 旨： 中世という時代は、天災や疾病など様々な災厄が人々を取り巻いており、災いを逃れ平穏な日常を願って、人々は神仏を信仰していた。こうした当時の人々の願いや想いを読み取ることができ  
る資料が、草戸千軒町遺跡からは多数出土している。

本展では、草戸千軒町遺跡から出土した遺物の中で、鬼と仏にまつわる遺物を紹介する中で、中世の人々の信仰について理解を深めてもらう一助とする。

展示資料： 木製形代 鬼形（重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」）  
呪符（2点中1点は重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」）  
懸仏（重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」）  
柿経（2点中1点は重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」）  
※ いずれも当館蔵

担 当： 尾崎 光伸

#### 第6回 「思い出のSL」

期 間： 2月5日（土）～3月24日（木）

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（期間：1月8日（土）～2月21日（月））

趣 旨： 広島県内を走ったSL（Steam Locomotive 蒸気機関車）は、昭和46年（1971）、可部線・芸備線・木次線での運転を最後に、姿を消した。SLは、国内の人の移動や物資の輸送を支え、日本の近代化に大きく貢献するとともに、人々の生活にも身近な存在であった。

SLが姿を消して50年余り、当館所蔵の写真を中心に展示する中で、改めて当時の社会や生活について理解を深めてもらう一助とする。

展示資料： 帽子  
作業服（上）  
腕章（「機関士」）  
ゴーグル（袋付き）  
SL写真（糸崎駅下り 安芸 1970.9.30撮影）  
SL写真（呉線竹原駅下り 安芸 1969.1.4撮影）  
SL写真（呉線須波・安芸幸崎間下り 安芸 1969.2撮影）  
SL写真（福塩線上下・甲奴間福山行き 1970.9.20撮影）  
SL写真（芸備線下深川駅上り 1969.3.22撮影）  
※ いずれも当館蔵

担 当： 尾崎 光伸

### (3) 企画展示等

#### 夏の企画展 「ひろしまの遺産－広島県の重要文化財Ⅳ－」

期 間： 7月15日（木）～9月5日（日）

※ 新型コロナウイルス感染症拡大のため次年度以降に延期

### Ⅲ 事業の概要

#### 秋の企画展 「京・江戸・長崎―近世・海の旅と憧れのまち―」

期 間： 10月1日（金）～11月23日（火・祝）

趣 旨： 日本最大級の古地図コレクション「守屋壽コレクション」の4回目の企画展で、昨年10月に当館に寄贈されたことを記念して開催する。寄贈を受けた資料群には既寄託資料のほか追加の資料も含んでおり、今回の展示会は、追加の資料を中心に構成する。

展示テーマは、近世の人々が憧れた3都市、すなわち「千年の都 京」、「百万人都市 江戸」、「異国情緒の町 長崎」を取り上げ、各都市の魅力に迫る。また、江戸時代には、これらの憧れの町を訪れる「旅」も盛んに行われていた。本展示会では、特に船を利用した旅と、旅人にも焦点を当て、江戸時代の観光旅行についても紹介する。

なお、当館2階の常設展示「近世文化展示室」では、本展とタイアップした展示「近世の港町と鞆の浦」を開催し、海の旅の寄港地、鞆の浦の特色を紹介する。

主 催： 広島県立歴史博物館

共 催： 中国新聞備後本社

後 援： 福山市、福山市教育委員会、福山商工会議所、広島経済同友会福山支部、一般社団法人福山青年会議所、一般社団法人広島県観光連盟、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま、尾道エフエム放送

料 金： 一般1,000円（800円）、高・大学生500円（400円）、小・中学生350円（280円）

※（ ）は20名以上の団体、前売券は販売していない

※ 文化の日（11月3日）は無料

※ ひろしま教育ウィーク（11月1日～7日）は小・中・高校生は無料

入館者数： 3,913人

行 事： ・ 記念講演会①

開催日：令和3年10月16日（土）14：00～15：30

演 題：守屋壽コレクション「琉球国図」と17―18世紀の日中関係

講 師：劉 序楓（台湾中央研究院人文社会科学研究中心研究員）

参加者数：33人

・ 記念講演会②

開催日：令和3年11月20日（土）14：00～15：30

演 題：守屋壽コレクション「江戸之図」と江戸名所めぐり

講 師：久下 実（当館学芸員）

参加者数：54人

・ 展示解説会

①10月3日（日） 解説者：久下 実

②10月17日（日） 解説者：久下 実

③11月14日（日） 解説者：久下 実

参加者数：25人

担 当： 久下 実

(4) 部門展示等

ア 春・夏の展示「山陽自動車道建設で見つかった遺跡」

期 間： 4月23日（金）～6月13日（日）、6月29日（火）～9月5日（日）

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（期間：5月8日（土）～6月28日（月））

※ 6月29日（火）から延期となった夏の企画展に代わり、春の展示を会期延長という形で再開。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（期間：8月2日（月）～9月30日（木））

趣 旨： 山陽自動車道は、山陽地方を東西に貫く高速道路で、兵庫県神戸市北区を起点に、岡山県、広島県を通り、山口県山口市（山口JCT）へ至る高速道路である。

この山陽自動車道建設に当たっては、事業地内から数多くの遺跡が確認されており、広島県内で工事に先立って発掘調査が行われた遺跡は60か所にのぼる。当時は、沿線の住民を中心に多くの県民が遺跡の現地説明会に参加し、身近な地域で見つかった遺跡の見学を通して、埋蔵文化財保護への理解を深める機会となっていた。

令和3年度は、福山市春日町の平松1号遺跡で山陽自動車道建設に伴う最初の発掘調査が行われて40年となることから、かつて注目された多くの遺跡について、改めて発掘調査成果を紹介する展示を行うとともに、発掘調査後の姿である山陽自動車道について維持管理するための様々な取組についても紹介し、県民、特に小中学生に沿線の過去と現在の姿に興味を持ってもらう展示とする。

主 催： 広島県立歴史博物館

協 力： 西日本高速道路株式会社

後 援： 広島市、広島市教育委員会、東広島市教育委員会、三原市教育委員会、福山市、福山市教育委員会、福山商工会議所、広島経済同友会福山支部、一般社団法人福山青年会議所、一般社団法人広島県観光連盟、中国新聞備後本社、山陽新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま、尾道エフエム放送

行 事： ・ 開催記念講演会

第1回（開催記念講演会）

日時：4月24日（土）

演題：弥生・古墳時代の広島県域にみる多彩な地域文化

講師：村田 晋（広島県教育委員会管理部文化財課 主任）

参加者数：47人

第2回（開催記念講演会）

日時：8月28日（土）

演題：古代山陽道の駅家を掘る－安芸郡府中町下岡田官衙遺跡、国史跡に－

講師：渡邊昭人（公益財団法人広島県教育事業団埋蔵文化財調査室 室長）

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館のため中止

・ 展示解説会

①7月11日（日） 解説者：尾崎 光伸

②7月25日（日） 解説者：尾崎 光伸

参加者数：32人

担 当： 尾崎 光伸



### Ⅲ 事業の概要

#### イ 早春の展示「商い・遊び・祈り—木簡が語る中世—」

期 間： 令和4年1月21日（金）～3月21日（月・祝）

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（期間：1月8日（土）～2月21日（月））

趣 旨： 中世遺跡の調査や歴史研究の深まりの中で、中世社会の歴史像はより豊かなものになってきた。

芦田川に埋もれていた草戸千軒町遺跡（広島県福山市）も、その調査を通して中世の港町に生きた人々の姿を明らかにしている。暮らしぶりを示す数多くの出土資料の一つに木簡がある。記された文字を読み解くことで、「いつ、どこで、だれが、なにを、どのようにした」という人々の足跡がより具体的なものになっている。

今回、代表的な木簡を一堂に展示し、木簡の果たした役割や、商い・遊び・祈りなど人々の生活や文化の諸相を紹介する。

主 催： 広島県立歴史博物館

後 援： 福山市、福山市教育委員会、福山商工会議所、広島経済同友会福山支部、一般社団法人福山青年会議所、一般社団法人広島県観光連盟、中国新聞備後本社、山陽新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま、尾道エフエム放送

行 事： ・ 開催記念講演会

第1回（第1回考古学講座）

日時：2月5日（土）

演題：木簡と古代史

講師：市 大樹（大阪大学大学院文学研究科教授）

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館のため延期

第2回（第2回考古学講座）

日時：2月19日（土）

演題：中国古代の木簡と竹簡

講師：土口 史記（岡山大学大学院社会文化科学研究科准教授）

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館のため延期

第3回（第3回考古学講座）

日時：2月26日（土）

演題：安芸国分寺出土木簡をめぐって

講師：佐竹 昭（広島大学名誉教授）

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止によるイベント制限のため延期

第4回（第4回考古学講座）

日時：3月5日（土）

演題：木簡が語る商い・遊び・祈り

講師：下津間 康夫（当館学芸員）

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止によるイベント制限のため中止

・ 展示解説会

① 1月23日（日） 解説者：下津間 康夫

② 2月20日（日） 解説者：下津間 康夫

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館のため中止

担 当： 下津間 康夫

## 2 調査研究

博物館では、草戸千軒町遺跡を中心とした瀬戸内地域及び広島県の歴史と文化に関する調査研究を進め、資料を系統的に収集・整理・活用し、教育・文化及び学術の振興を図っている。

### (1) 総合研究

一つのテーマについて、考古・歴史・民俗・美術工芸の各分野が連携して、総合的な研究を行うものである。

#### ア 黄葉夕陽文庫資料の基礎調査と研究

趣 旨： 当館が所蔵する「黄葉夕陽文庫資料」について、カード作成などの資料整理事業を実施するとともに、重要文化財「菅茶山関係資料」と合わせて、より多角的に調査・研究を進め、その成果を展示その他の事業によって博物館利用者に分かりやすく提供できるよう整理し、資料目録の刊行など早期の全容公開を図る。

内 容： ・ 黄葉夕陽文庫資料整理事業運営協議会は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止。

委 員：岡部 幹彦（元文化庁美術学芸課主任文化財調査官）、頼 祺一（広島大学名誉教授）

・ 未指定の「黄葉夕陽文庫資料」について、指定品との関連付けを継続実施中。

#### イ 総合調査「芦田川下流域の中世」

趣 旨： 草戸千軒町遺跡の調査研究成果を芦田川下流域を中心とする福山湾岸全体の中世史に位置付けるため、関連する資料の分析を進める。

内 容： 草戸千軒町遺跡一帯を示すと思われる古地名が記される史料について検討した。

#### ウ 草戸千軒町遺跡に関する調査研究

趣 旨： 当館が保管する草戸千軒町遺跡出土資料は、長期間に及ぶ中世の生活の様子を具体的にうかがうことができることから、我が国の歴史研究にとって極めて価値が高い。しかし、発掘調査報告に掲載されているものは僅少であることから、引き続き、その他の数十万点に及ぶ膨大な資料の分析・研究を進め、その成果を中世史研究に役立てるとともに、博物館において展示などの学習支援活動で公開・活用する。

内 容： ・ 平成8年度から資料の種別ごとに調査研究報告を刊行している。令和3年度は、椀・杯・皿類の整理を行うとともに、考古ボランティアの活動として石塔類整理を行った。

・ 草戸千軒町遺跡出土遺物整理指導委員会は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止。

委 員：佐藤 昭嗣（元岡山商科大学教授）、鈴木 康之（県立広島大学教授）、本多 博之（広島大学大学院教授）、松下 正司（比治山大学名誉教授）

### (2) テーマ研究

研究分野や調査地域にテーマをしばって調査研究を進めるもので、その成果は次年度以降の展示などで公表する。

#### ア 茶の湯とひろしま

趣 旨： 日本文化の象徴の一つとして広く認識される「茶の湯」は、平安時代に中国からもたらされ、時代を経る中で独自の発展を遂げたものである。「茶の湯」は全国に広がり、各地で多様な様相を展開した。「ひろしま」においても、草戸千軒町遺跡から出土した全国で唯一の闘茶札をはじめ、各時代の様々な人々が茶の湯を嗜み楽しんだ形跡が残されている。しかしその調査研究は、上田宗箇の茶の湯が取り上げられる程度にとどまっている。

### Ⅲ 事業の概要

当館では、平成7年に花道や香道とともに、中世由来の生活文化として茶の湯を取り上げたが、県内の地域的な考察にまでは至らなかった。そこで本研究では、県内各地に残る時代、各階層、各地域における茶の湯関連資料を探索し調査研究を行い、日本及び「ひろしま」における、茶の湯の歴史と文化を紹介する展覧会の企画としてまとめる。

内 容： 展示会開催のため、茶の湯関連資料の調査研究を行う。

#### イ 姫谷・九谷・有田・鍋島（仮称）

趣 旨： 17世紀中頃、色絵磁器は、佐賀県の有田焼、石川県の九谷焼、そして広島県福山市の姫谷焼で生産され、これらは日本三大色絵磁器と呼ばれている。しかし、有田焼、九谷焼に比して、姫谷焼はあまり研究が進んでおらず、不明な点が多い。

当館では、平成20・29年に姫谷焼をテーマとした展示会を開催し、福山市内での生産の実態に重きを置いた展示を行ったが、全国的な磁器生産の中での位置付けは未だ不十分である。

そこで、この展示会では、17世紀中頃に生産されていた磁器である姫谷焼・九谷焼・有田焼・鍋島焼を展示することにより、当時の陶磁器の生産と流通について紹介するとともに、広島県に残る近世陶磁器の歴史と文化を理解する機会を提供することを目的とする。

内 容： 展示会開催に必要な調査研究を行う。

#### ウ 斉藤芳克コレクション展

趣 旨： 平成29年度に当館に寄贈された斉藤芳克コレクションについて、多岐にわたるコレクションを紹介する展示会を開催する準備として、当館蔵の未公開資料のほか、当館以外の寄託先である広島県立美術館、呉市立美術館を調査し、コレクションの全体像を紹介する展示とするため、各寄贈先が所蔵する作品も調査する。

内 容： 調査の成果は、令和4年度の部門展に反映させる。

### (3) 保存処理、保存修理

博物館が取り扱う多様な材質でできた様々な資料をそれぞれの特性に応じた適切な保存方法を考案・研究し、資料の永久保存と活用を図るものである。重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」及び未指定の草戸千軒町遺跡出土資料の保存処理並びに重要文化財「菅茶山関係資料」の保存修理を国庫補助事業として行った。

#### ア 重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」

重要文化財に指定された2,930点について、保存と活用を図るために、早急な処理が必要な資料から保存処理を行う。令和3年度は、第IV期5か年計画の2年目に当たり、木製品・金属製品について、国庫補助を受けて解体・復元・修理を行った。

対 象： 木製品3点（播粉木、毬、板塔姿）、金属製品1点（鍋吊金具）

処理方法： 樹脂含浸処理及び専用支持台製作

担 当： 尾崎 光伸、岸本 晴菜

#### イ 草戸千軒町遺跡出土資料

重要文化財に指定されていない草戸千軒町遺跡出土資料のうち、第15次調査で出土した鉄製品について、国庫補助を受けて保存処理を行った。

対 象： 鉄製品150点

### Ⅲ 事業の概要

処理方法：セスキ炭酸ナトリウム水溶液による脱塩の後、パラロイドNAD-10Vによる樹脂含浸処理

担 当：尾崎 光伸

#### ウ 重要文化財「菅茶山関係資料」

作成後200年以上経過し全般的に劣化が進んでいるため、保存・活用が困難なものが多く、特に書書類は早急な措置が必要である。そこで、保存・活用の観点から緊急度の高い資料から順次計画的に保存修理を実施する。令和3年度は、第Ⅱ期5か年計画の2年目で、著述・稿本類10点と書書類1点（額装）の保存修理を行った。

対 象：著述・稿本類10点、書書類1点（額装）

修理方法：本紙の修復，クリーニング・皺伸ばし，襲木斬調

担 当：岡野 将士

#### (4) 研修・研究会等

##### 研修会・研究会等への参加

名称	開催日	主催	会場	参加者
令和3年度文化財担当者専門研修	10月11日～19日	奈良文化財研究所	奈良文化財研究所	猪熊 はるの

### 3 資料の収集・保管

展示・調査研究などの目的のため、考古・歴史・民俗・美術工芸等に関する資料を実物資料・複製・模型等の形態で収集・保管している。

#### (1) 実物資料

##### ア 実物資料点数

区分	考古	歴史	民俗	美工	その他	計
昨年度まで	22,967	16,031	3,460	153	39	42,650
<b>令和3年度</b>	<b>1,002</b>	<b>300</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,304</b>
合計	23,969	16,331	3,462	153	39	43,954

##### イ 収集資料等一覧

分野	資料名	点数	収集形態	備考
民俗	五月人形（ガラスケース入り）	2組	寄附	
歴史	火鉢（鉄道省文字鋳出し三足鉄製品）	1点	寄附	
歴史	櫛・簪	31点	寄附	
歴史	先哲書簡集	1点	寄附	
歴史	書画類等（松井義典コレクション）	266点	寄附	
考古	山陽女学園コレクション	1,002点	寄託	
歴史	大原呑響画賛「中元玩月図」	1点	寄附	

#### (2) 製作資料

##### ア 製作資料点数

区分	考古	歴史	民俗	美工	その他	計
昨年度まで	46,215	100	36	11	26	46,388
<b>令和3年度</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>6</b>	<b>6</b>
合計	46,215	100	36	11	32	46,394

##### イ 製作資料一覧

分野	資料名	点数	収集形態	備考
その他	着用体験用衣装 水干・長着	1組	寄附	広島県立海田高等学校家政科生徒製作
その他	着用体験用衣装 直垂・長着	1組	寄附	広島県立海田高等学校家政科生徒製作
その他	着用体験用衣装 桂	1着	寄附	広島県立海田高等学校家政科生徒製作
その他	着用体験用衣装 陣羽織	1着	寄附	広島県立海田高等学校家政科生徒製作

### Ⅲ 事業の概要

#### (3) 映像資料

##### 映像資料本数

区分	16ミリ	ビデオ・DVD	レーザーディスク	スライド	その他	計
昨年度まで	34	28	13	9	1	85
<b>令和3年度</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
合計	34	28	13	9	1	85

#### (4) 図書資料

当館が収蔵している図書資料は、考古・歴史・民俗・美術工芸等に関する書籍、歴史・文化財関係の雑誌、全国各地の発掘調査報告書、他の博物館・資料館等で開催された展覧会の図録、研究機関発行の機関誌など多岐にわたるが、当館の歴史博物館としての性格上、その多くが研究分野の図書である。

収集方法は、購入・寄贈・寄附に大別される。寄贈図書は当館刊行物との交換で他館から贈られる図書資料であり、寄附図書は寄附行為により当館に寄せられた図書である。当館では図書の貸出しは行っていないが、1階に設けている図書室を利用することにより、入館者は配架されている図書を閲覧することができる。

現在までに収蔵、登録処理の完了した図書資料数は、次のとおりである。

##### ア 収蔵図書資料数（単位：冊）

区分	購入	寄贈	寄附	計
昨年度まで	13,435	93,788	31,488	138,711
<b>令和3年度</b>	<b>113</b>	<b>1,150</b>	<b>0</b>	<b>1,263</b>
合計	13,548	94,938	31,488	139,974

## 4 学習支援

学習支援とは、郷土の歴史や文化等について県民が自ら学ぶ機会を提供し、当館職員及び外部講師がその活動を支援するものである。

### (1) 講演会等

当館が主催・共催した講演会等は、次のとおりである。

#### ア 講演会

(計8回)

実施日	区分	演題	講演者	参加人数
4月24日(土)	春の展示開催記念講演会①	弥生・古墳時代の広島県域にみる多彩な地域文化	広島県教育委員会文化財課主任 村田 晋	47人
7月24日(土)	公開講座(備陽史探訪の会共催)	備後国衆列伝	備陽史探訪の会会長 田口 義之	98人
10月16日(土)	秋の企画展開催記念講演会①	守屋壽コレクション「琉球国図」と17-18世紀の日中関係	台湾中央研究院人文社会科学研究中心研究員 劉 序楓	33人
11月13日(土)	公開講座(芸備友の会共催)	境目・広島県の古墳文化ー備後地域の古墳文化ー	芸備友の会代表 脇坂 光彦	46人
11月20日(土)	秋の企画展開催記念講演会②	守屋壽コレクション「江戸之図」と江戸名所めぐり	当館主任学芸員 久下 実	54人
12月18日(土)	公開講座(備陽史探訪の会共催)	銀山城跡測量調査報告	備陽史探訪の会中世史部会長 杉本 憲宏	72人
3月12日(土)	文化講演会(広島県立歴史博物館友の会共催)	人類進化と旧石器文化	広島大学名誉教授 藤野 次史	54人
3月19日(土)	公開講座(芸備友の会共催)	続 境目・広島県の古墳文化ー遺跡から探る地域史ー	芸備友の会代表 脇坂 光彦	43人

#### イ 博物館大学

(計5回)

実施日	演題	講師	参加人数
7月31日(土)	歴史資料の保存と活用の現在	文化庁文化財第一課文化財調査官 地主 智彦	中止
8月14日(土)	ひろしまの仏像ー魅力、時代、地域性ー	徳島文理大学教授 濱田 宣	中止
8月28日(土)	重要文化財こぼれ話	当館主任学芸員 岡野 将士	中止
10月16日(土)	守屋壽コレクション「琉球王国」と17-18世紀の日中関係	台湾中央研究院人文社会科学研究中心研究員 劉 序楓	33人
11月20日(土)	守屋壽コレクション「江戸之図」と江戸名所めぐり	当館主任学芸員 久下 実	54人

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「博物館大学」としては開催していない

### Ⅲ 事業の概要

#### ウ 考古学講座

(計4回)

開催日	テーマ	講師	参加人数
2月5日(土)	木簡と古代史	大阪大学大学院教授 市 大樹	延期
2月19日(土)	中国古代の木簡と竹簡	岡山大学大学院准教授 土口 史記	延期
2月26日(土)	安芸国分寺出土木簡をめぐって	広島大学名誉教授 佐竹 昭	延期
3月5日(土)	木簡が語る商い・遊び・祈り	当館学芸員 下津間 康夫	中止

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期又は中止

#### (2) 他機関主催講演会等講師

他機関が主催する講演会・講座等の講師を務めた。

(計1回)

講演会名	主催	開催日	会場	演題等	講演者
毛利元就没後450年 記念事業シンポジウム「毛利元就」	安芸高田市歴史 民俗博物館・安 芸高田市教育委 員会	11月20日(土)	安芸高田市民文 化センタークリ スタルアージュ 大ホール	次男元春からみた父毛利 元就	木村 信幸

#### (3) 展示解説

通常の展示解説会

(計6回)

実施日	内容	解説者	参加人数
7月11日(日)	夏の展示「山陽自動車道建設で見つかった遺跡」	尾崎 光伸	13人
7月25日(日)	夏の展示「山陽自動車道建設で見つかった遺跡」	尾崎 光伸	19人
10月1日(日)	秋の企画展 マスコミ向け内見会	久下 実	2人
10月3日(日)	秋の企画展「京・江戸・長崎ー近世・海の旅と憧れのまちー」	久下 実	9人
10月17日(日)	秋の企画展「京・江戸・長崎ー近世・海の旅と憧れのまちー」	久下 実	8人
11月14日(日)	秋の企画展「京・江戸・長崎ー近世・海の旅と憧れのまちー」	久下 実	8人

#### (4) こども博物館教室

子供たちを対象として、体験しながら歴史や地域の伝統産業について学ぶ機会を提供する。

ア 夏休みだよ！こども博物館教室

(計4回)

実施日	行事名	講師	参加人数
7月24日(土)	藍染をしよう	緋ボランティア	39人 (子供19人, 大人20人)
7月25日(日)	折り紙を折ろう	作田 芳子, 作田 秀樹	22人 (子供10人, 大人12人)
7月31日(土)	い草を織ろう	岡本 祐子	12人 (子供5人, 大人7人)
8月7日(土)	ミニ壺を作ろう	和ごころ工房 秦 郁次郎	中止

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止



### Ⅲ 事業の概要

#### イ お正月だよ！こども博物館

実施日	内容	参加人数
1月2日（土）～1月3日（日）	外遊びのみ実施：コマ・羽根つき・けん玉	929人 (子供474人, 大人455人)

#### (5) 草戸千軒お化け屋敷

実施日	参加人数
7月24日（土）	29人 (子供17人, 大人12人)
7月31日（土）	30人 (子供18人, 大人12人)

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以降の日程は中止

#### (6) ボランティア育成

より多様な生涯学習の機会を設けるため、博物館業務をボランティア活動の場として提供した。登録人数47人。

(業務の重複あり)

##### ア ボランティアの活動内容等

業務区分	活動内容	活動日時	登録人数
解説	来館者に常設展示の解説を行う	毎週日曜日 10:00～15:00	14人
図書整理	来館者に歴史文化情報の提供を行う	毎週水曜日 10:00～15:00, 毎月第2・4土曜日	16人
緋資料整理	緋資料の整理を行う	毎月第4火曜日 10:00～15:00	4人
古文書資料整理	当館所蔵の古文書の整理を行う	毎月第2・4木曜日 10:00～15:00	4人
考古資料整理	当館所蔵の考古資料の整理を行う	毎月第1水曜日・第3土曜日 10:00～15:00	10人
鉄道資料整理	当館所蔵の鉄道資料の整理を行う	随時	1人
その他	ワークショップなどの実施・補助等	随時	6人

#### (7) 学校連携

学校からの要望に応じて、各種授業、講演、職場体験学習・インターンシップの受入れを行った。

##### ア 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の無料団体見学

平成元年の開館から令和2年度までの状況及び令和3年度の状況は、次のとおりである。

区分	県内		県外		合計	
	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数
昨年度まで	4,068	240,961	258	15,399	4,326	256,360
<b>令和3年度</b>	<b>38</b>	<b>1,799</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>38</b>	<b>1,799</b>
総合計	4,106	242,760	258	15,399	4,364	258,159

※平成19年度分から幼稚園・保育所の数を含む

##### イ ゲストティーチャー

(計2件)

実施日	学校名・学年等	内容	派遣職員
6月24日（木）	広島県立福山北特別支援学校高等部1・2年	埴輪の学習	尾崎 光伸 岸本 晴菜
6月25日（金）	広島県立福山北特別支援学校高等部3年	埴輪の学習	尾崎 光伸 岸本 晴菜

### Ⅲ 事業の概要

#### ウ 職場体験学習・インターンシップ

実施日	学校名	参加人数
10月7日(木)	福山暁の星女子中学校3年	6人
10月19日(火)	広島県立福山北特別支援学校高等部2年	7人
12月14日(火)	広島県立福山北特別支援学校高等部2年	7人
12月22日(水)～12月26日(日)	福山大学3年	4人

#### エ 博物館実習

博物館法施行規則第1条の規定に基づく大学からの受入れの要請により、実施する。

##### (ア) 博物館実習

期間	受入大学名	参加人数
7月29日(火)～8月4日(水)	広島女学院大学・広島市立大学・広島大学・大谷大学・福山大学・県立広島大学・広島大学大学院・淑徳大学	11人

##### (イ) 博物館見学実習

期日	受入大学名	参加人数
11月20日(土)	広島大学	53人

#### (8) 出版

##### ア 『広島県立歴史博物館ニュース』

令和3年度の博物館の活動状況などを紹介するニュース第127号～第130号を作成した。

号数	発行日	内容	執筆者
127	7月27日	「守屋壽コレクション」常設展示OPEN! 最近の調査・研究から1 「草戸千軒」の古地名から分かること 最近の調査・研究から2 菅茶山の時代の廉塾の変遷について 最近の調査・研究から3 掘り出されたお金が語る－草戸千軒町遺跡調査研究報告から－ 緋コレクションと緋ボランティア 新型コロナウイルス感染症予防と拡散防止についてのお願い ほか	久下 実 木村 信幸 岡野 将士 下津間康夫  石橋健太郎 大上 裕士
128	8月20日	速報! 1700年頃の長崎を描く絵巻物「琉球国図」(守屋壽コレクション)が、中国・清朝の御物と伝わる関東大震災で焼失した資料とそっくりなことが判明! 10・11月の秋の企画展「守屋壽コレクション受贈記念 京・江戸・長崎－近世・海の旅と憧れのまち－」 近世文化展示室の展示から はくぶつかんこぼれ話27 縄文～古墳時代の玉類をみる①－孔の開け方－ こども歴史なぜ?なに?相談室「草戸千軒町遺跡からお墓は見つかっていますか?」 頼山陽史跡資料館企画展「ひろしま紙ものがたり」 今年度の講演会・イベントについて ほか	久下 実  岸本 晴菜 尾崎 光伸  渡部 史之 大上 裕士
129	12月10日	令和3年度早春の展示「商い・遊び・祈り－木簡が語る中世－」 頼山陽史跡資料館特別展「ひな人形と春の書面」 博物館掲示板 ほか	下津間康夫 花本 哲志 大上 裕士
130	3月15日	近世文化展示室 菅茶山の世界 福山城築城400年記念事業 重要文化財「観世音法楽和歌」を公開! 近世文化展示室 守屋壽コレクション「蘭学と地図」 頼山陽史跡資料館特集展「新収蔵品展」 博物館掲示板 ほか	岡野 将士  久下 実 渡部 史之 大上 裕士

### Ⅲ 事業の概要

#### イ 調査研究

『広島県立歴史博物館 研究紀要』 第24号 A4判, 162ページ

- ・ 今中丹後「御中老格控」からみる広島藩重職の書状贈答料紙 石川 良枝
- ・ 闘茶について—闘茶札と文献資料から探るその具体像— 石橋健太郎
- ・ 資料紹介—塩竈神社奉納額について— 伊藤 大輔
- ・ 「菅茶山」の姓名・号について—茶山・晋帥・太中— 岡野 将士
- ・ 吉川興経の引退と毛利元春の家督相続 木村 信幸
- ・ 研究ノート 文化年間初頭に地方に伝わった北方図について  
～「松前えそ図」と「従尾張国至蝦夷北極出地度量図」を事例に～ 久下 実
- ・ 「山陽先生詩稿」訳注（一） 花本 哲志
- ・ 広島県立歴史博物館所蔵の雲華上人の書簡—翻刻と解題— 湯谷 祐三  
廣森美枝子
- ・ 福山市津之郷町出土の廃和光寺塔址出土遺物について 尾崎 光伸

#### (9) 新聞・雑誌への連載

##### ビジネス情報

掲載日	内容	執筆者
4月20日	春の展示「山陽自動車道建設で見つかった遺跡」	尾崎 光伸
5月20日	ミニ展示「緋ボランティアの成果 緋KASURI (3) —動物文様—」	石橋健太郎
6月20日	近世文化展示室第17回展示「菅茶山と岡山の文人たち—武元登々庵—」	岡野 将士
7月20日	春・夏の展示「山陽自動車道建設で見つかった遺跡」	尾崎 光伸
8月20日	近世文化展示室第18回展示「茶山が収集したモノ」	岡野 将士
9月20日	秋の企画展「守屋壽コレクション受贈記念 京・江戸・長崎～近世・海の旅と憧れのまち～」	久下 実
10月20日	ミニ展示「箏と福山」	石橋健太郎
11月20日	近世文化展示室第20回展示 コラム展示「平岡円四郎への父の思い」	岡野 将士
12月20日	ミニ展示「草戸千軒の鬼と仏」	尾崎 光伸
1月20日	早春の展示「商い・遊び・祈り—木簡が語る中世—」	下津間康夫
2月20日	ミニ展示「想い出のSL」	尾崎 光伸
3月20日	4・5月のミニ展示「中世文書を読む」(13) —毛利氏の仮名書出—	木村 信幸

#### (10) 他機関への指導

名称	開催日	主催	会場	参加者
今治市村上海賊ミュージアム協議会	3月16日（水）	今治市教育委員会	今治市村上海賊ミュージアム	木村 信幸

#### (11) 広島県立歴史博物館友の会

広島県立歴史博物館友の会は、歴史・文化についての会員の教養を豊かにするとともに、当館の業務に協力し、文化財保護と地域文化の向上に寄与することを目的とする。会員数128人（令和4年3月31日現在）。

平成31年度に会則を改正し、より効率的・効果的な運営体制に改め、次の行事・活動を行った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度の行事は全て中止した。

## 5 利用状況

### (1) 入館者数

#### ア 常設展

(単位：人・日)

月別	開館 日数	有料入館者数					無料入館者数					入館者 総計	1日平均
		個人(前売含む)		団体		合計	一般	留学生	小・中・高等		合計		
		一般	大学生	一般	大学生				学校行事	個人			
4	27	369	21	88	3	481	288	0	0	136	424	905	34
5	7	221	20	49	0	290	114	0	141	77	332	622	89
6	2	13	0	12	0	25	17	0	2	0	19	44	22
7	27	418	39	97	2	556	789	0	93	142	1,024	1,580	59
8	1	19	2	2	0	23	30	0	0	11	41	64	64
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	27	198	12	14	1	225	878	0	839	84	1,801	2,026	75
11	25	325	21	33	4	383	1,508	0	660	177	2,345	2,728	109
12	23	392	19	45	3	459	335	1	48	79	463	922	40
1	5	106	3	16	0	125	974	3	16	40	1,033	1,158	231
2	6	98	4	18	0	121	61	1	0	42	104	225	37
3	27	477	59	89	1	626	415	0	0	156	571	1,197	44
合計	177	2,636	200	463	15	3,314	5,409	5	1,799	944	8,157	11,471	65

#### イ 企画展・特別展

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、夏の企画展は中止

月別	開館 日数	有料入館者数							無料入館者			入館者 総計	1日平均
		個人(前売含む)			団体			合計	一般	子どもの 日・文化の 日等	合計		
		一般	高・大 生	小・中 生	一般	高・大 生	小・中 生						
10	27	465	30	32	118	1	1	647	766	0	766	1,413	52
11	19	468	28	29	122	74	3	724	761	1,015	1,776	2,500	131
合計	46	933	58	61	240	75	4	1,371	1,527	1,015	2,542	3,913	85

### (2) 行事等参加者数

月別	講演会	博物館 大学	考古学 講座	展示 解説会	古文書 学習会	こども 博物館 教室	学校利用 等	その他	合計
4	47			0		0	0	0	47
5	0			0		0	141	0	141
6	0			0		0	2	58	60
7	98			32		73	93	125	421
8	0			0		0	0	0	0
9	0			0		0	0	0	0
10	161			19		0	839	29	1,048
11	100			8		0	660	380	1,148
12	72			0		0	48	27	147
1	0			0		929	16	0	945
2	0			0		0	0	0	0
3	97			0		0	0	0	97
合計	575	0	0	59	0	1,002	1,799	619	4,054

※ 博物館大学、考古学講座の参加者数は、講演会参加者数に含む。

Ⅲ 事業の概要

(3) 利用者数等総括表

年度	常設展		企画展		特別展		入館者合計	学習支援	施設利用他	合計
	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数				
平元	126	80,118	0	0	31	86,915	167,033	2,078	564	169,675
2	311	77,923	53	19,444	9	5,023	102,390	3,774	740	106,904
3	306	71,087	53	23,595	19	14,290	108,972	4,000	691	113,663
4	303	62,057	56	15,766	0	0	77,823	3,937	517	82,277
5	309	70,845	56	14,366	29	14,215	99,426	3,901	359	103,686
6	302	60,457	57	13,076	44	9,758	83,291	5,300	315	88,906
7	304	62,133	53	15,451	46	29,871	107,455	5,441	1,118	114,014
8	306	49,633	58	10,610	0	0	60,243	2,042	1,508	63,793
9	305	43,290	58	6,954	0	0	50,244	3,579	278	54,101
10	305	45,823	58	8,662	27	93,353	147,838	7,526	417	155,781
11	305	39,704	46	10,782	0	0	50,486	3,152	676	54,314
12	304	33,476	27	2,889	54	13,397	49,762	2,731	168	52,661
13	306	36,423	27	2,796	36	13,805	53,024	3,281	177	56,482
14	307	35,184	34	4,301	29	4,444	43,929	2,511	59	46,499
15	308	44,109	63	6,635	0	0	50,744	6,407	521	57,672
16	312	37,188	55	7,564	0	0	44,752	6,082	707	51,541
17	304	33,747	78	15,409	0	0	49,156	5,650	2,514	57,320
18	305	43,505	60	7,239	34	38,329	89,073	7,538	1,168	97,779
19	308	35,445	85	6,198	0	0	41,643	14,229	4,585	60,457
20	314	69,397	73	10,824	35	42,946	123,167	19,331	5,336	147,834
21	308	32,062	80	11,034	0	0	43,096	15,934	2,506	61,536
22	302	31,879	80	9,098	0	0	40,977	16,459	4,562	61,998
23	315	37,443	47	2,744	30	23,690	63,877	24,337	4,026	92,240
24	309	32,798	99	7,549	0	0	40,347	25,155	2,395	67,897
25	314	40,663	49	3,640	47	12,622	56,925	28,125	1,347	86,397
26	315	37,813	42	7,544	45	23,930	69,287	29,163	1,774	100,224
27	309	31,674	81	14,738	0	0	46,412	21,337	3,086	70,835
28	307	42,445	86	17,750	0	0	60,195	29,547	2,372	92,114
29	306	47,058	52	11,485	57	14,412	72,955	29,498	2,714	105,167
30	302	35,992	96	16,024	0	0	52,016	26,764	1,809	80,589
31	283	33,727	104	23,226	0	0	56,953	23,530	1,030	81,513
令2	263	12,064	0	0	0	0	12,064	2,797	403	15,264
令3	177	11,471	46	3,913	0	0	15,384	3,706	348	19,438
合計	9,760	1,458,633	1,912	331,306	572	441,000	2,230,939	388,842	50,790	2,670,571

(4) 資料の利用状況

ア 収蔵・保管資料の貸出

No.	貸出先	利用目的	資料名	貸出期間
1	広島県立歴史民俗資料館	常設展「ひろしまの原始・古代」での展示	馬取遺跡 縄文土器（深鉢型土器）2点（府中高校考古資料） 寺町廃寺 軒丸瓦 3点、鷗尾 1点（府中高校考古資料） 千間塚古墳 鳥形瓶（レプリカ）1点、環状提瓶（レプリカ）1点 三角縁神獸鏡（再現品）1点	4月1日～3月31日
2	福山市	しんいち歴史民俗博物館常設展示及び調査研究	石器（宮脇遺跡出土）ほか 全694点	4月1日～3月31日
3	文化庁	「発掘された日本列島2021」 展示品のため	草戸千軒町遺跡出土遺物 青磁碗 2点（資料番号17000049, 29000218） 草戸千軒町遺跡 写真 重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品 写真 ベトナム白磁碗 1点	5月19日～1月31日

Ⅲ 事業の概要

4	広島県立歴史民俗資料館	令和3年度夏の展示会「ナゾときミュージアム!むかしむかしのマツガサコ」で展示	ナウマンゾウ下顎骨化石 1点	6月下旬～9月中旬
5	公益財団法人広島市文化財団(広島城)	企画展「江戸の旅と愉しみ」における展示に使用	「菅波信道一代記」前編巻5(画像部分使用「末女東遊の図」)1点 「菅波信道一代記」前編巻18(画像部分使用「信州下向の旅人の図」)1点	9月1日～11月17日
6	とっとり乱世展実行委員会	企画展「ととりの乱世-因幡・伯耆からみた戦国時代-」において展示	渡辺氏関係資料「絹本着色渡辺房肖像画」1点	9月23日～11月29日
7	広島県立歴史民俗資料館	令和3年度秋の特別企画展「江戸時代の子どもの事情-幼き者へのまなざし-」で展示	福富草紙(模本)上下巻 2点 産前・産後書(黄葉夕陽文庫)1点 重要文化財菅茶山関係資料 姪孫死去の和歌 1点, 御問状答書第一巻～第五巻1点, 風俗御問状答書一 1点, 風俗御問状答書四1点, 風俗御問状答書五 1点 重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品 独楽(26W00002)1点, 羽子板(30W00007)1点, 毬杖(20W00002)1点	9月下旬～12月中旬
8	公益財団法人広島市文化財団(広島城)	企画展「輝元, 広島城に入城す」における展示及び広報用印刷物への写真掲載に使用	増田長盛書状 1点	11月2日～12月17日
9	公益財団法人広島市文化財団(広島城)	企画展「山縣二承と里見雲嶺～広島四條派の系譜～」における展示及び企画展図録, 広報用印刷物への写真掲載に使用	山縣二承「宮島四景」のうち「聖崎」1点 山縣二承「宮島四景」のうち「宮島火焼前の図」1点	12月7日～2月18日
10	島根県立古代出雲歴史博物館	令和3年度春期企画展「出雲と都を結ぶ道-古代山陰道-」において展示	日本扶桑国之図 1点	2月中旬～6月下旬
11	三原市教育委員会	三原市歴史民俗資料館2階展示室Aで常設展示	宿禰島遺跡 石器(搔器ほか)7点 古城遺跡 土器 40点, 土器(石鏃ほか)4点	4月1日～3月31日

イ 収蔵・保管資料の閲覧

No.	閲覧者	資料名	許可日
1	鳥取県立博物館	渡辺出雲守房画像 1点	4月7日
2	福山市	草戸千軒町遺跡出土品	4月15日
3	個人	大明地第1号古墳 石釧 1点	4月23日
4	個人	木原向山古墳出土 古人骨 2点 鍵向山石棺群出土 古人骨 1点 大宮遺跡出土 甕 1点	7月3日
5	個人	中出勝負峠第8号墳出土 ヤリ 1点	7月5日
6	個人	備後国絵図(菅茶山関係資料)1点	10月23日
7	個人	啓蒙社周旋方 啓蒙社及啓蒙所設立の由来「福山学生会雑誌第58号」	10月26日
8	個人	成人骨の頭蓋骨, 成人骨の四肢骨, 周産期人骨, カキ類・アサリ・その他, 錘(沈子)	11月11日
9	個人	塩釜神社奉納額 1点	11月18日
10	個人	「解体新書」(守屋壽コレクション)5点	11月20日
11	個人	草戸千軒町遺跡出土輸入陶磁器	1月2日
12	個人	通史展示室の古墳時代, 弥生時代の展示状況 20点	11月23日
13	個人	掛迫6号墳南主体部出土 三角縁神獣鏡 1面	12月1日
14	個人	大明地第1号古墳出土石釧 1点	12月8日
15	個人	浄安寺遺跡SB8b出土鉈(257)1986『山陽自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ』1点	2月17日
16	堺市博物館	遣明船模型(10分の1)1点 関西系土器類(東播系須恵器・京都系土師質土器・瓦器 木簡・鬺茶札・鬺香札(レプリカ)	3月4日

Ⅲ 事業の概要

17	国立アイヌ民族博物館	アイヌ工芸品小物入れ（大）1点 アイヌ工芸品小物入れ（小）1点 アイヌ工芸品小刀拵え 1点 アイヌ工芸品煙草入れ 1点 アイヌ工芸品印籠 1点 アイヌ工芸品筆軸（大）1点 アイヌ工芸品筆軸（中）1点 アイヌ工芸品筆軸（細）1点 アイヌ工芸品布 1点 赤人所図日本・蝦夷之図 1点 松前えぞ図 2点 蝦夷弾琴図 1点	3月5日
18	下関市立美術館	亜欧堂田善「東都名所全図」1点 亜欧堂田善「自上野望山下之図」1点 亜欧堂田善「自駿河台水道橋眺望」1点 亜欧堂田善「三俣真景」1点 谷文晁「松島真景」1点 谷文晁「南湖勝覧」1点 上田琴風「周南佐笠嶺真景図」1点 杜春樹「耶馬溪図巻」1点 古川古松軒「松前名勝図」1点 鍛形惠斎「江戸全図」1点 長谷川雪旦「東都新川図」1点 川原慶賀「長崎港図」1点	3月17日
19	福島県立美術館	亜欧堂田善「陸奥国石川郡大隈瀧芭蕉翁碑之図」1点 亜欧堂田善「ゼルマニヤ廓中之図」1点 亜欧堂田善「洋人曳馬図」1点 亜欧堂田善「新吉原夜俄之図（小型江戸名所図）」1点 亜欧堂田善「三囲眺望之図（小型江戸名所図）」1点 亜欧堂田善「万年橋大橋両国橋勝景（小型江戸名所図）」1点 鍛原惠斎「江戸一覽図」1点 白雲「不二山絶頂図」1点 亜欧堂田善「新鑄総界全図」1点 亜欧堂田善「新訂万国全図」1点 高橋景保／亜欧堂田善「日本辺界略図」1点	3月16日
20	個人	草戸千軒町遺跡出土輸入陶磁器	3月27日

ウ 写真原版・デジタルデータの使用

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
1	個人	図書掲載 著者名：個人 書名：『シリーズ藩物語 福山藩』 出版社：株式会社現代書館 発行予定：令和3年4月下旬	写真原版 （デジタルデータ）	広島県立歴史博物館外観 草戸千軒展示室全景 草戸千軒町遺跡調査風景（初期の調査） 草戸千軒町遺跡空中写真（第36・37次調査区 南西から） 重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品集合写真 備後絣（菜田コレクション） 福山藩領図 備後福山之城図 大坂冬の陣図（部分） 西国名所之内 備後鞆津湊 ペリー肖像画（ハイネ画）（以上、5点守屋壽コレクション） 「風俗御問状答書」中の挿図 「はねおどり図」・「福山城下盆踊り図」 「菅茶山肖像画（部分、岡本	4月1日

Ⅲ 事業の概要

				成〔花亭〕天保三年賛〕 「備後絵図」 「黄葉夕陽村舎詩（文化九年刊）」（以上、5点重要文化財菅茶山関係資料） 「姫谷焼色絵皿」飛雲飛雁桜閣山水文中皿・紅葉文小皿（広島県重要文化財、個人蔵・当館寄託） 姫谷焼窯道具 「菅波信道一代記」「茶山之間塾にて学文之図」・「大水大變之図」（以上、2点広島県重要文化財、個人蔵、当館寄託）	
2	個人	図書掲載 著者名：個人 書名：『江戸時代の神辺宿 神辺本陣』 出版社：自費出版 発行予定日：令和3年4月末	写真原版 （デジタルデータ）	殖蘭図巻「蘭植之場面～機織り場面」（以上、個人蔵、当館寄託） 菅家諸家書画帳 秋江独釣図 浦上玉堂画・近日文壇有二事 頼山陽書・野明寒気薄 田能村竹田書 （以上、3点重要文化財菅茶山関係資料）	4月9日
3	広島県立歴史民俗資料館	展示関連 パネル 展示会「風土記の丘ギャラリー 遙かなる煙ー広島県北無煙化50周年ー」で使用 （会期：令和3年4月29日（木・祝）～7月11日（日））	写真原版 （デジタルデータ）	「広島県内鉄道路線図」（ふくやま草戸千軒ミュージアム展示図録第50集表紙見開ページ）	4月28日
4	個人	展示関連 パネル 展示会「クルーゼンシュテルン館長の世界一周と1803-1806年のロシア第一回世界一周」で使用 （会期：2021年9月21日（火）～2022年1月30日（日）） 図書掲載 著者名：個人 著書：『I.P.h.クルーゼンシュテルンと1803-1806年のロシア第一回世界一周～史料と研究～』 出版社：ロシア国立歴史出版社 発行予定日：2021年出版予定 （発行部数：500冊，ページ数：約350ページ）	写真原版 （デジタルデータ）	レザノフ屏風（守屋コレクション）	5月8日
5	学校法人英数学館並木学院福山高等学校	令和3年度前期史跡巡りb（博物館）の授業に、令和2年7月16日付けで許可のDVD（動画）を再利用（再利用予定日：令和3年7月21日）	その他（DVD [動画] の再利用）	動画 草戸千軒町遺跡（5分番組） 瀬戸内の港町（5分番組） 弁才船（5分番組） 草戸千軒展示室 室内動画 広島県立歴史博物館通史展示室『瀬戸内の歴史をたどる』紹介動画 静止画 安山岩と黒曜石の原産地と出土遺跡 説明パネル 丸木舟 説明パネル 木簡にみる瀬戸内の貢納物 説明パネル 貨客両用船 説明パネル	5月8日



Ⅲ 事業の概要

				<p>遣明船 説明パネル 『兵庫北関入船納帳』にみる瀬戸内海の商品流通 模型 弁才船 説明パネル 明・朝鮮・琉球との交渉 模型 草戸千軒町遺跡の位置と、中世の福山湾 説明図 遺構の変遷 説明パネル 資料 ミュージアムのまなびサポート みる・しる・みつける・たんけんノート (通史展示室) はくぶつかんたんけんノートー草戸千軒のくらしにふれてみようー 博物館探検ノートー草戸千軒から中世民衆の生活そして世界が見えるー</p>	
6	株式会社アルパ	<p>図書掲載 書名：『総合百科事典ポプラディア第3版』 出版社：株式会社ポプラ社 発行予定日：2021年11月ごろ</p>	デジタルデータの提供希望	草戸千軒展示室実物大復原模型 (全景)	5月18日
7	株式会社アルパ	<p>図書掲載 書名：『総合百科事典ポプラディア第3版』 出版社：株式会社ポプラ社 発行予定日：2021年11月ごろ</p>	デジタルデータの提供希望	遣明船模型	5月18日
8	個人	<p>図書掲載 著者名：個人 書名：『史艸』62号 (日本女子大学史学研究会) 出版社：秀飯舎 発行予定日：令和3年11月末日</p>	写真原版 (デジタルデータ)	日本扶桑国之図 (守屋壽コレクション)	5月19日
9	公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター	<p>展示関連 図録, パネル, その他 (解説シート) 愛媛県生涯学習センター・愛媛県埋蔵文化財センター共同企画展『伊予の鍛冶』で使用 (会期：令和3年5月29日 (土)～7月4日 (日))</p>	写真原版 (デジタルデータ)	草戸千軒町遺跡 木の葉鋸 (復原)	5月19日
10	日本銀行金融研究所	<p>図書掲載 著者名：日本銀行金融研究所 貨幣博物館 書名：『貨幣博物館 常設展示図録』 出版社：川口印刷工業株式会社 (出版元) 発行予定日：平成29年3月31日 (増刷) 令和3年6月予定 (価格：2,420円 (税込), 予定部数：2,000部程度 (増刷)) その他 (詳しく) 同図録を当館ウェブサイトに掲載 平成29年1月11日付けで許可の資料複写利用の増刷</p>	デジタルデータの提供希望	銭塊	5月21日
11	株式会社日本入試センター	<p>図書掲載 書名：『デイリーサピックス小学5年社会540-27』</p>	デジタルデータの提供希望	足駄屋食事 (日常)	5月27日

Ⅲ 事業の概要

		出版社：株式会社日本入試センター 発行予定日：2021年10月22日発行予定 その他：中学受験を目標とする小学生対象塾内教材に資料として掲載 ※非売品・B4判・12,000部発行予定・年度更新時同内容にて再発行の予定有			
12	個人	郷里（青森県）の歴史研究のため（個人研究）	写真原版（デジタルデータ）	日本扶桑国之図（部分）（守屋壽コレクション）	5月28日
13	株式会社吉川弘文館	図書掲載 著者名：安田次郎 書名：『人物叢書 尋尊』 出版社：吉川弘文館 発行予定日：令和3年9月予定	デジタルデータの提供希望	銭塊	6月2日
14	個人	江戸時代にみる東北画家の関西・中国文人との交流に関する研究に資するため（個人研究）	写真原版（PDFデータ提供）	北上歴 北上日記第二 北上日記第三 （以上、3点重要文化財菅茶山関係資料）	6月11日
15	株式会社アルパ	図書掲載 書名：『総合百科事典ポプラディア第3版』 出版社：株式会社ポプラ社 発行予定日：2021年11月ごろ	デジタルデータの提供希望	遣明船模型	6月14日
16	個人	図書掲載 著者名：個人 書名：『スイッチバック（仮題）』 出版社：未定 発行予定日：令和4年秋刊行予定	その他（写真プリントの複写）	尾道鉄道写真 畑駅～諸原駅間（昭和30年5月27日 撮影：細川延夫） 諸原駅構内（スイッチバック）写真1（昭和30年5月27日 撮影：細川延夫） 諸原駅構内（スイッチバック）写真2（昭和30年5月27日 撮影：細川延夫）	6月17日
17	公益財団法人広島市文化財団（広島城）	展示関連 チラシ、パネル、その他（広報用掲載物） 展示会「江戸の旅と愉しみ」で使用（会期：令和3年9月11日（土）～11月7日（日））	写真原版（デジタルデータ）	「菅波信道一代記」前編巻5 末女東遊の図 「菅波信道一代記」前編巻18 信州下向の旅人の図 （以上2点個人蔵・当館寄託）	6月17日
18	葛飾区郷土と天文の博物	展示関連 図録、パネル 展示会「戦国時代の漆器—出土品から見た漆器の様相—」で使用（会期：令和3年11月10日（水）～12月19日（日））	写真原版（デジタルデータ）	塗師の家（復原） 中世の食器（復元） 塗師の作業場	6月17日
19	ふくやま美術館	展示関連 図録、パネル 築城400年プレ事業Ⅰ「城下町・福山の美術」で使用（会期：令和3年7月8日（火）～7月25日（日））	写真原版（デジタルデータ）	廉塾 外観写真 草戸千軒町遺跡 航空写真	6月23日
20	個人	図書掲載 著者名：個人 書名：機関誌『高梁川』第79号 出版社：高梁川流域連盟（倉敷市市役所内） 発行予定日：令和3年12月予定	写真原版（デジタルデータ）	菅茶山肖像画（部分）（重要文化財菅茶山関係資料） 菅茶山の塾の風景写真	7月10日
21	個人	図書掲載 著者名：個人	写真原版（デジタル	尾道鉄道写真 計19点	7月10日

Ⅲ 事業の概要

		書名：『オノテツの車窓から～時空を旅する尾道鉄道沿線紀行～』 出版社：(株) 尾道新聞社 発行予定日：令和3年8月上旬(予定)	データ)		
22	個人	図書掲載 著者名：個人 書名：『オノテツの車窓から～時空を旅する尾道鉄道沿線紀行～』 出版社：(株) 尾道新聞社 発行予定日：令和3年8月上旬(予定)	写真原版 (デジタルデータ)	尾道鉄道写真 計6点	7月21日
23	能登町教育委員会	展示関連 パネル, その他(展示案内リーフレット) 企画展「～伊能図完成200年記念～What's this? It's a 能登半島!～江戸時代に描かれた絵図・地図に見る能登～」で使用 (会期：令和3年11月1日(月)～11月30日(火)) その他(詳しく) 展示内で日本地図の歴史を紹介するために使用。同様の内容を解説した無料配布リーフレットにも画像を掲載	写真原版 (デジタルデータ)	「日本扶桑国之図」(守屋壽コレクション)	7月30日
24	有限会社アクロ	NHK番組「チョコちゃんに叱られる」の「ご飯を入れる器を『お茶わん』と言うのはなぜ?」という企画において、広島県立歴史博物館所蔵の青磁蓮弁文碗1点を、番組内のイメージとして取り上げる。 本放送(令和3年9月17日(金)予定), 再放送(令和3年9月18日(土) 予定のほか放送日時未定の再放送1回あり)のほか, NHKプラスでの放送がある。また, 国際放送, オンデマンド配信において放送の可能性がある。	写真原版 (デジタルデータ)	青磁蓮弁文碗	8月6日
25	広島県立歴史民俗資料館	展示関連 ポスター・チラシ, 図録, パネル, その他(広報資料) 令和3年度秋の特別企画展「江戸時代の子ども事情～幼き者へのまなざし～」で使用 (会期：令和3年10月8日(金)～11月28日(日))	1～6写真撮影 7～10写真 原版(デジタルデータ)	1 風俗御問状答書 一 2 風俗御問状答書 四 3 風俗御問状答書 五 4 御問状答書第一巻～第五巻 5 姪孫死去の和歌 (以上, 5点重要文化財菅茶山関係資料) 6 産前・産後書(黄葉夕陽文庫) 7 福富草紙(模本)下巻 8 独学26W00002 9 毬杖20W00032 10 羽子板30W00007 (8～10, 重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品)	8月9日
26	個人	展示関連 パネル 『オノテツの車窓から』刊行記念写真パネル展で使用 (会期：令和3年8月30日(月)～10月1日(金)(予定))	写真原版 (デジタルデータ)	尾道鉄道写真 計8点	8月10日

Ⅲ 事業の概要

		その他（詳しく） 本の刊行を記念して、書店の店頭で写真パネル展示を行う。			
27	公益財団法人広島市文化財団（広島城）	展示関連 図録 展示会「山縣二承と里見雲嶺～広島四条派の系譜～」で使用 （会期：令和3年12月18日（土）～令和4年2月13日（日））	写真原版（デジタルデータ）	山縣二承「宮島四景」のうち「聖崎」 山縣二承「宮島四景」のうち「宮島火焼前の図」	8月19日
28	福山市鞆の浦歴史民俗資料館	展示関連 図録、パネル 展示会「鞆鍛冶～船釘・錨の日本一～」で使用 （会期：令和3年10月15日（金）～11月28日（日）） 図書掲載 書名『鞆鍛冶～船釘・錨の日本一～』 発行予定日：令和3年10月15日（金）	写真原版（デジタルデータ）	東アジア図（ファン・ラングレン、ヘンデリック、フローレン）全体及び部分 画像 リチャードコックス日記 全体及び鞆の浦記述ページ 画像（以上、2点守屋壽コレクション）	8月24日
29	個人	図書掲載 著者名：個人 編 書名：『稿本・大名家本「伊能図」集成』（仮題） 出版社：株式会社創元社 発行予定日：令和4年2月	1 写真原版（デジタルデータ） 2・3 デジタルデータの使用（申請者が撮影済）	1 「従尾張国至蝦夷北極出地度量図」（全体図）1点 2 「従尾張国至蝦夷北極出地度量図」（部分）4点 3 「従尾張国至蝦夷北極出地度量図説」3点 （以上、守屋壽コレクション）	9月8日
30	公益財団法人広島市文化財団（広島城）	企画展「輝元、広島城に入場す」で使用 （会期：令和3年11月13日（土）～12月12日（日））	デジタルデータの提供希望	増田長盛書状	9月16日
31	株式会社メディア・バスターズ	NHKテレビ番組「ネーミングバラエティー日本人のおなまえっ！」で撮影した映像を再利用する。（本放送予定日：令和3年10月7日※同日同時刻に国際放送あり。再放送予定日：令和3年10月9日、オンデマンド配信予定：本放送翌日から2週間、NHKプラス配信予定：本放送日から1週間）	その他（テレビ撮影映像の再利用）	草戸千軒展示室	10月5日
32	個人	中国新聞朝刊文化面 連載「近代発」の、第1部「見果てぬ民主」I（令和3年11月発行予定、利用資料番号1）と、第2部（令和4年1月発行予定、利用資料番号2）に掲載 （平成29・30年に中国新聞朝刊で連載した「残り火のありか 維新150年」（全35回）のデータを再利用）	その他（デジタルデータの再利用）	窪田次郎肖像画 画像 明治初期の備後の自由民権運動家たち 画像	10月10日
33	株式会社童夢	図書掲載 監修者名：三戸信恵 書名：『楽しく読みとく『鳥獣戯画』』第2巻 出版社：株式会社WAVE出版 発行予定日：令和4年1月10日 その他（詳しく） 鳥獣戯画に関する書籍の、平安時代のお正月の遊びである「毬打」を紹介するページに掲載	デジタルデータの提供希望	「復元された毬杖（ぎっちょう）と毬（まり）」	10月14日

Ⅲ 事業の概要

34	広島市郷土資料館	展示関連 ポスター・チラシ 展示会「ひろしま郷土史講座」で使用 (会期：令和3年12月11日(土)～令和4年3月5日(土)この期間に、講座3回、フィールドワーク1回を開催)	デジタルデータ提供希望	正保安芸国絵図(部分)(守屋壽コレクション)	10月21日
35	株式会社山川出版社	図書掲載 書名：『国立歴史民俗博物館展示資料デジタル教材(仮称)』 発行予定日：令和3年11月(予定) その他(詳しく) 国立歴史民俗博物館と株式会社山川出版社の共同研究事業として、博物館の展示資料を使ったデジタル教材の開発を行っており、主に中学校・高等学校の歴史の授業での活用を目的とする。DVD収録及び山川&二宮ICTライブラリでWeb公開	その他(国立歴史民俗博物館所蔵の画像を使用)	鼻輪(複製)、犁先(複製)、轡(複製)、鋸(複製)、木簡(複製)(以上、原資料：重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品、広島県立歴史博物館蔵、複製品蔵：国立歴史民俗博物館)ICT	10月21日
36	広島県立歴史民俗資料館	常設展示紹介ビデオ「おうちでチャレンジ!ミュージアム探検⑤飛鳥・奈良・平安時代(仮称)」に静止画として使用(YouTube広島県教育委員会のチャンネルで公開)	デジタルデータの提供希望	寺町廃寺伽藍模型	10月21日
37	株式会社道新文化センター	「北海道の住まいの歴史・歴史的建造物」の動画配信講座(受講生にURLとパスワードを送信して視聴する。)の中で、講師が使用するパワーポイントの画像に使用 (利用期間：令和3年11月1日(予定)～)	その他(講師が撮影した画像を使用)	草戸千軒展示室全景 草戸千軒展示室出土遺物展示(部分)	10月23日
38	三次市教育委員会	図書掲載 著者名：三次市教育委員会 書名：『(仮称)史跡寺町廃寺跡総括報告書』 発行予定日：令和4年3月末(予定) その他(詳しく) 当該資料の写真撮影を、令和3年10月29日に広島県立歴史民俗資料館で行うとともに、令和4年3月末発行予定の『(仮称)史跡寺町廃寺跡総括報告書』に、写真・図面・拓本を掲載	撮影(写真) その他(総括報告書への写真・図面・拓本の掲載)	寺町廃寺跡採集資料 鷗尾片(府中高校考古学資料)	10月28日
39	株式会社かみゆ	図書掲載 著者名：かみゆ歴史編集部 書名：『15大合戦で知る鎌倉・室町時代(仮)』 出版社：中央公論新社 発行予定日：2021年12月(予定) その他(詳しく) 「歴史と人物」シリーズ、体裁：A4判、112頁、オールカラー定価：1,100円(税別)	デジタルデータの提供希望	銭塊	10月29日
40	青葉図書株式会社	図書掲載 著者名：青葉図書株式会社 書名：わたしたちのきょう土広島県	デジタルデータの提供希望	菅茶山肖像画	11月5日

Ⅲ 事業の概要

		出版社：青葉出版株式会社 発行予定日：2022年4月1日 その他：小学校4年生（社会科） 向けの学習教材を発行。郷土の発展に尽くした先人に関する資料として掲載 定価：580円			
41	個人	図書掲載 著者名：個人 書名：『京都を学ぶ【伏見編】』 出版社：ナカニシヤ出版 発行予定日：令和4年2月28日	デジタルデータの提供希望	月下巨椋湖舟遊図	11月6日
42	個人	令和3年度の島根大学法文学部歴史学専攻学生を対象とする専門科目「図像資料を読む」において、授業教材（学生による研究報告会でのプレゼンテーションや研究報告書掲載を含む。）として活用	デジタルデータの提供希望	琉球国図（守屋壽コレクション）	11月10日
43	青葉図書株式会社	図書掲載 著者名：青葉図書株式会社 書名：『わたしたちのきょう土広島県』 出版社：青葉出版株式会社 発行予定日：令和4年4月1日 その他（詳しく） 小学校4年生（社会科）向けの学習教材を発行。郷土の発展に尽くした先人に関する資料として掲載（定価：580円）	デジタルデータの提供希望	廉塾 講堂外観 廉塾 講堂内観	11月13日
44	株式会社吉川弘文館	図書掲載 著者名：早島大祐・吉田賢司・大田壮一郎・松永浩和 書名：『京都の中世史』第5巻「首都京都と室町幕府」 出版社：株式会社吉川弘文館 発行予定日：令和4年3月 その他（詳しく） 体裁：四六判，280ページ予定 価格：2,970円（税込），発行部数：3,000部予定，書籍（印刷媒体出版物）刊行の3か月後に，書籍の版面を画像データ化（PDFファイル）し，電子出版する予定	デジタルデータの提供希望	日本扶桑国図（守屋壽コレクション）	11月13日
45	株式会社現代書館	図書掲載 著者名：濱口裕介 書名：『函館五稜郭の150年（仮）』 出版社：株式会社現代書館 発行予定日：令和4年1月 その他（詳しく） 判型：A5判，256ページ，白黒 発行部数：2,000部，予価：2,200円（税抜）	デジタルデータの提供希望	箱館柳野新築陣営之図（五稜郭図）（守屋壽コレクション）	11月26日
46	日本放送協会制作局	令和5年放送予定のNHK大河ドラマ「どうする家康」での美術アセット（LEDパネルの投影画像）として草戸千軒展示室を撮影し，スタジオで使用 （撮影希望日：令和3年12月6日（月）～12月7日（火））	撮影（その他（テレビドラマ））	草戸千軒展示室	11月26日

Ⅲ 事業の概要

47	福山市鞆の浦歴史民俗資料館	展示関連 パネル 展示会（常設展） （会期：令和3年12月2日〔木〕～令和4年2月13日〔日〕） その他（詳しく） 展示会「鞆鍛冶～船釘・錨の日本一～」(会期：令和3年10月15日〔金〕～11月28日〔日〕)で作成したパネルを、次の展示会（常設展）で再度展示	その他（展示パネルの再展示）	東アジア図（ファン・ラングレン、ヘンデリック、フローレン）全体及び部分 画像 2点 リチャードコックス日記 全体及び鞆の浦記述ページ 画像（以上、2点守屋壽コレクション）	12月2日
48	株式会社思文閣出版	図書掲載 著者名：川岡勉 編 書名：『中世後期の守護と文書システム』 出版社：株式会社思文閣出版 発行予定日：令和4年1月中旬～下旬 その他（詳しく） 体裁：A5判，約575ページ，定価：11,000円（税別），予定部数：470部	デジタルデータの提供希望	日本扶桑国之図（守屋壽コレクション）	12月2日
49	個人	南湖碑(南湖十七景詩歌碑)の詩歌に関する研究を進めるに当たって、現在の碑文の摩滅がひどく、解説が困難な状況にあるため、碑の建立から間もない時期にとられたと思われる拓本の画像を入手することで、各種資料と比較検討したい。 なお、今回の研究成果は、令和4年度に研究論文にまとめた。 (掲載誌未定)	デジタルデータの提供希望	南湖碑拓本表面 画像 4点 南湖碑拓本裏面 画像 1点 (以上、5点重要文化財菅茶山関係資料)	12月8日
50	湯本豪一記念日本妖怪博物館	尾道市立大学主催「第13回 おのみち文学三昧」（令和3年12月11日（土）開催）において、同館職員（植田千佳穂）が、講演会「稲生物怪録と備後三次」で使用 パワーポイントの画像を、講演参加者がオンライン（Zoomミーティング）で聴講	デジタルデータの提供希望	備後国名勝巡覧大絵図（部分）画像（守屋壽コレクション）	12月8日
51	日本放送協会制作局	NHKテレビ番組「ネーミングバラエティー日本人のおなまえっ！」で撮影した映像を再利用 （本放送予定日：令和4年3月17日） ※同日同時刻に国際放送あり。再放送予定日：未定（放送1回），オンデマンド配信予定：本放送翌日から2週間，NHKプラス配信予定：本放送日から1週間）	その他（テレビ撮影映像の再利用）	草戸千軒展示室	12月22日
52	個人	美術史学会西支部例会（令和4年1月22日オンラインで開催）での発表パワーポイントに使用	デジタルデータの使用	栗山堂錢蓮詩画卷 画像 （重要文化財菅茶山関係資料）	1月13日
53	株式会社松栄堂	図書掲載 著者名：畑正高 書名：香りに学ぶ日本の文化史（仮） 出版社：株式会社からふね屋 発行予定日：令和4年4月 その他（詳しく）	デジタルデータの提供希望	聞香札（すま）画像 聞香札（はゞき）画像 聞香札（あふひ）画像 （以上、3点重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品）	1月15日

Ⅲ 事業の概要

		体裁：A4判，64ページ（仮）， 価格：2,000円（税抜），発行部 数：2,000部（自費出版）			
54	個人	図書掲載 著者名：個人 書名：『列島自然めぐり 日本の川 109河川の地形・地質【東日本 編】・【西日本編】（仮）』 出版社：株式会社文一総合出版 発行予定日：令和5年4月 その他（詳しく） 全国の109一級河川をとりまとめた 写真図鑑で，芦田川の項目内 で，川底から見つかった住居跡と して，その復元住居の様子をコラム 的に取り上げる。体裁：新書 版，各巻約300ページ，オールカラー	デジタルデータの使用	草戸千軒展示室 実物大復原 模型（全景）画像	1月19日
55	個人	図書掲載 著者名：個人 名称：「蝦夷地を測るー津和野藩 士堀田仁助」（山陰中央新報記事） 出版社：山陰中央新報 発行予定日：令和4年3月4日	デジタルデータの提供 希望	松浦静山識日本輿地図（「享保 の日本図」）画像（守屋壽コレ クション）	1月21日
56	個人	図書掲載 著者名：個人 編 書名：『伊能忠敬の地図作製ー伊 能図・シーボルト日本図を検証する』 出版社：古今書院 発行予定日：令和4年2月28日	デジタルデータの使用 （申請者が 撮影済）	「従尾張国至蝦夷北極出地度 量図」（部分）画像（守屋壽コレ クション）	1月25日
57	公益財団法人松山市 文化・スポーツ振興 財団	展示関連 パネル 特別展『古代の「火」を科学する』 （会期：令和4年2月5日（土） ～3月21日（月・祝））	デジタルデータの使用	草戸千軒展示室 実物大復原 模型（部分）画像 5点 草戸千軒展示室 展示資料 （火きり板・火きり棒）画像 （重要文化財広島県草戸千軒 町遺跡出土品）	1月27日
58	島根県立古代出雲歴史 博物館	展示関連 図録，その他（WEB， テレビ，雑誌で展覧会の広報に使用） 令和3年度春期企画展「出雲と都 を結ぶ道ー古代山陰道ー」 （会期：令和4年3月18日（金） ～5月15日（日）） 図書掲載 著者名：島根県立古代出雲歴史博 物館 書名：『出雲と都を結ぶ道ー古代 山陰道ー』 出版社：渡部印刷 発行予定日：令和4年3月18日 その他（詳しく） 図録発行部数：1,500冊（予定）	デジタルデータの提供 希望	日本扶桑国之図 画像（守屋 壽コレクション）	1月27日
59	個人	図書掲載 著者名：個人 書名：旅行読売臨時増刊『萩原さ ちこの城旅』 出版社：（株）旅行読売出版社，	デジタルデータの提供 希望	草戸千軒展示室実物大復原模 型（全景）	2月2日



Ⅲ 事業の概要

		(編集・企画 クロッシング) 発行予定日：3月31日 その他：体裁：A4判・オールカラー100ページ、定価：未定、部数：30,000部程度			
60	個人	図書掲載 編者名：小松和彦・安井眞奈美・南郷晃子 書名：『妖怪文化研究の新時代(仮)』 出版社：せりか書房 発行予定日：令和4年3月 その他(詳しく) 発行部数：700部	デジタルデータの提供希望	「備後名勝巡覧大絵図」(三次部分) 画像(守屋壽コレクション)	2月4日
61	文化庁文化財第二課	図書掲載 著者名：文化庁文化財第二課 書名：『水中遺跡ハンドブック』 発行予定日：令和4年3月31日 その他(詳しく) 本書デジタルデータを文化庁ホームページに掲載。体裁(予定)：B5判オールカラー、300ページ程度、図表等450点程度 刊行部数(予定)：4,700部(頒布予定なし)	デジタルデータの提供希望	草戸千軒町遺跡空中写真(撮影：井手口三千男氏)	2月5日
62	株式会社NHKエデュケーショナルコンテンツ制作開発センター	NHK高校講座『日本史』第9回「院政と荘園」を、通信教育用教材として、通信制高校 ルネサンス高等学校に提供(使用期間：令和4年4月1日～令和6年3月31日、使用形態：高校のサーバーに動画・音声データを格納し、生徒はIDとパスワードを利用して視聴)	その他(番組再利用)	宋銭	2月9日
63	日本放送協会制作局	小学生向け社会科番組「歴史にドキリ 平清盛」をEテレで再放送。放送日：令和3年9月15日(放送済) 同内容をポータルサイト「NHK for School」にて配信。 (配信期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日)	その他(テレビ番組の再放送)	宋銭の塊(29C00654、重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品) 中国産陶磁器(草戸千軒展示室) 市場の風景(草戸千軒展示室)	2月19日
64	株式会社雄山閣	図書掲載 編著者名：谷口 榮・丸山真史 書名：『季刊考古学』159号 特集「飲食の風景と考古学」 出版社：株式会社雄山閣 発行予定日：令和4年4月25日 その他(詳しく) 考古学の成果から、中世の犬と人との関係を考察する論文中に掲載。規格・仕様：B5変形判、110ページ予定、部数・価格：2,500部・本体2,400円	デジタルデータの提供希望	草戸千軒町遺跡出土の犬の頭蓋骨 画像	2月25日
65	株式会社22世紀アート	図書掲載 著者名：川村博忠 書名：電子書籍版及びプリントオンデマンド版『江戸幕府撰日本総図の研究』 出版社：株式会社22世紀アート 発行日：令和2年5月10日	転載(転載元：『人文地理』(2014年6月号))	松浦静山識日本輿地図(享保日本図)画像(守屋壽コレクション)	2月25日

Ⅲ 事業の概要

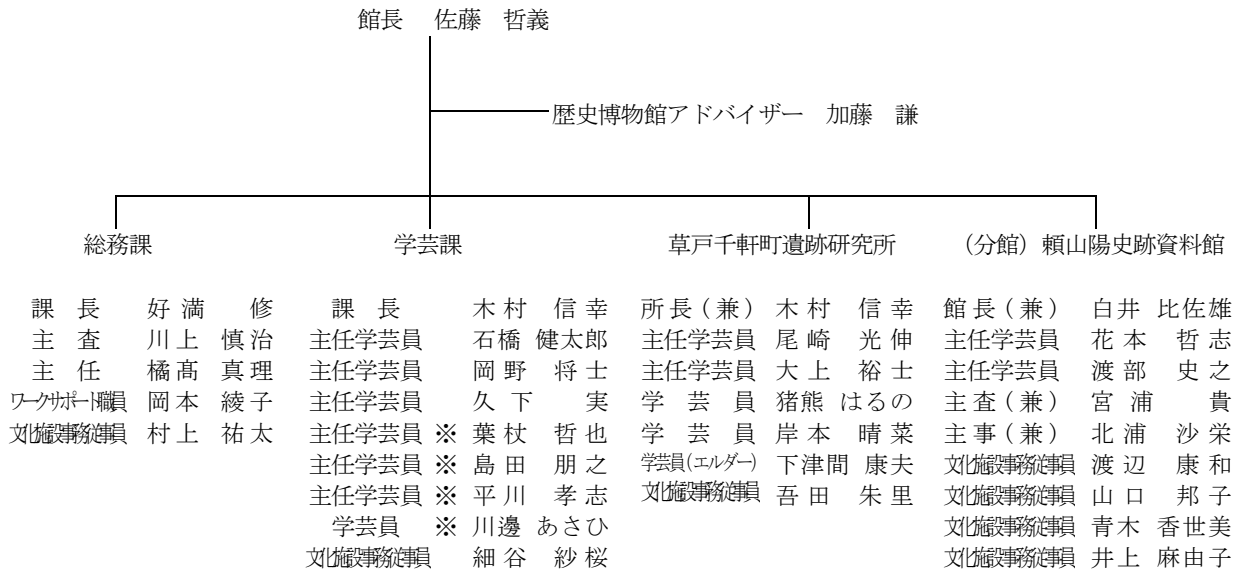
66	株式会社アーテファクトリー	<p>図書掲載</p> <p>著者名：小林和彦</p> <p>書名：『地図 History of Maps (仮題)』</p> <p>出版社：株式会社 技術評論社</p> <p>発行予定日：令和4年中</p> <p>その他（詳しく）</p> <p>発行媒体：紙媒体，発行部数：初版2,500部（予定），定価：未定，体裁：B5版ハードカバー，オールカラー，368～416ページ</p>	デジタルデータの提供希望	松浦静山識日本輿地図（享保日本図）画像（守屋壽コレクション）	3月3日
67	三次市教育委員会	<p>図書掲載</p> <p>著者名：三次市教育委員会</p> <p>書名：『史跡寺町廃寺跡－推定三谷寺跡第1～8次発掘調査総括報告書－』</p> <p>出版社：三次市教育委員会</p> <p>発行予定日：令和4年3月30日</p> <p>その他（詳しく）</p> <p>発行部数：300部</p>	その他（報告書への図面及び拓本の掲載）	軒平瓦 拓本 伽藍想定図	3月3日
68	個人	<p>申請者を研究代表者とする科研費基盤B「訳官使と通信使の統合的研究」及び科研費挑戦的研究（萌芽）「朝鮮通信使行列図の再解釈」における個人研究（論文作成）に使用。また，オンライン研究会（「訳官使・通信使とその周辺」研究会〔第12回〕，令和4年3月5日開催予定）で，画面共有など口頭発表時に画像を使用する。この研究会では，画像の含まれるレジュメは配布せず，共有画面の複製（スクリーンショット）などの厳禁については，口頭発表時に確認する。この口頭発表を踏まえて，論文を作成する。なお，論文に画像を掲載する場合には，別途申請する。</p>	デジタルデータの提供希望	朝鮮人來朝大行列略図 画像（守屋壽コレクション）	3月3日
69	広島県立歴史民俗資料館	<p>「令和4年度年間行事案内」において，秋の特別企画展「国史跡寺町廃寺跡とその時代」を紹介する画像として使用。3月下旬配布予定</p>	その他（令和元年10月11日付けで撮影許可を受けたデジタルデータを使用）	寺町廃寺伽藍模型（100分の1） 画像	3月3日
70	国立歴史民俗博物館	<p>展示関連 パネル</p> <p>令和3年度第4展示室 特集展示「亡き人と暮らす－位牌・仏壇・手元供養の歴史と民俗－」（会期：令和4年3月15日（火）～9月25日（日））</p>	デジタルデータの提供希望	墨書木製品 位牌 画像（15X00012，重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品）	3月4日
71	海士町教育委員会	<p>図書掲載</p> <p>書名：後鳥羽上皇物語（仮）</p> <p>出版社：後鳥羽院顕彰実行委員会</p> <p>発行予定日：令和4年</p>	デジタルデータの提供希望	貨客両用船模型 草戸千軒展示室実物大復原模型（全景） 足駄屋食事（日常）	3月8日
72	株式会社オフィスサンマルサン	<p>図書掲載</p> <p>著者名：大石学（監修）</p> <p>書名：一冊でわかる室町時代</p> <p>出版社：河出書房新社</p> <p>発行予定日：2022年4月30日</p>	デジタルデータの提供希望	草戸千軒展示室実物大復原模型（全景）	3月10日

Ⅲ 事業の概要

73	株式会社学研プラス	<p>図書掲載</p> <p>著者名：学参辞典編集部編</p> <p>書名：『定期テスト出るナビ中学歴史改訂版』紙版・電子版</p> <p>出版社：株式会社学研プラス</p> <p>発行予定日：令和4年5月10日</p> <p>紙版・電子版同時発売予定</p> <p>その他：予価：紙版770円，電子版770円，予定刷り部数：紙版8,000部，体裁：A6変判（148mm×113mm）・148頁，対象：中学1・2年生</p>	デジタルデータの提供希望	草戸千軒展示室実物大復原模型（全景）	3月10日
74	日本放送協会制作局	<p>中高校生向け社会科番組「10min.ボックス 日本史 室町幕府と民衆の成長」を，NHKポータルサイト「NHK for School」にて配信。（番組のWEB視聴サービス〔音声・画像ともダウンロードできないよう，ストリーミング配信を行う。〕及び，番組ホームページ内の各デジタルコンテンツに使用）</p> <p>（配信期間：令和4年4月1日～令和7年3月31日）</p>	その他（申請者が撮影した映像の再利用，テレビ番組のWEB視聴サービス及び，番組ホームページ内の各デジタルコンテンツへの使用）	<p>銭塊（部分）（重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品）</p> <p>銭塊（部分，複製）（原資料：重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品，29C00654）</p> <p>草戸千軒展示室 実物大復原模型</p>	3月11日
75	個人	<p>図書掲載</p> <p>著者名：個人</p> <p>書名：西日本新聞大分日田玖珠版</p> <p>出版社：寄稿連載記事『広瀬旭荘』の6回目</p> <p>発行予定日4月18日付紙面</p> <p>その他：上記記事を転載するネット新聞「西日本新聞me」</p>	デジタルデータの提供希望	菅茶山肖像画	3月15日
76	日本放送協会制作局	<p>小学生向け社会科番組「歴史にドキリ 平清盛」をEテレで再放送。放送日：令和4年6月9日・9月21日</p> <p>同内容をポータルサイト「NHK for School」にて配信。令和4年4月1日～令和5年3月31日</p>	その他（テレビ番組の再放送，WEB視聴サービス及びホームページ内の各デジタルコンテンツへの使用）	<p>中国産陶磁器（重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品，草戸千軒展示室）</p> <p>貨幣（中国）宋～明（通史展示室）</p>	3月16日
77	北辰映電株式会社	弊社ホームページにサイネージシステムの施工実績としてデジタルカメラで撮影して掲載	撮影（写真） デジタルデータの使用	デジタルサイネージ 再生画面（通史展示室「草戸への招待」入口）3カット	3月25日
78	防府市文化財郷土資料館	企画展「源平から鎌倉へ～そのとき防府は～」に合わせて開催する「鎌倉時代の衣装体験」のため，配付チラシ・館内案内パネルへの掲載及びホームページに掲載（衣装体験：令和4年5月3日（火）～5月8日（日）開催，広報開始は，令和4年4月11日（月）から）	デジタルデータの提供希望	中世衣装の着用写真（桂，狩衣，直垂）計3カット	3月31日

# IV 組織及び運営

## 1 職員組織図



※は広島県立歴史民俗資料館職員で、当館職員を兼務

## 2 事業費・運営費

区分	内容	金額(単位 千円)
企画展等開催費	企画展, 特別部門展の開催	16,839
学習支援費	博物館講座, こども博物館教室などの開催 ボランティア活動等	1,304
調査研究活動費	各種調査研究, テーマ研究	1,124
資料調査・収集・購入・作成費	資料整理, 保存処理, 資料作成購入等	6,130
維持運営費	博物館の維持管理運営	80,038
施設修繕	修繕, エントランス照明更新	5,000
合計		110,435

## V 関係法規

### 1 広島県立歴史博物館設置条例（平成元年条例第二十三号）

改正

平成 六年 三月二九日条例第三号

平成 九年 三月二六日条例第三号

平成一〇年 三月二四日条例第五号

平成一三年 三月二六日条例第三号

平成一四年 三月二五日条例第一八号

平成二七年 三月一六日条例第二一号

平成二八年 三月二二日条例第七号

平成三一年 三月八日条例第五号

広島県立歴史博物館設置条例をここに公布する。

広島県立歴史博物館設置条例

（設置）

第一条 郷土の歴史に関する県民の理解を深め、教育、学術及び文化の発展に寄与するため、博物館法（昭和二十六年法律第二百八十五号）第十八条の規定に基づき、広島県立歴史博物館（以下「博物館」という。）を設置する。

2 博物館に、分館として頼山陽史跡資料館（以下「分館」という。）を設置する。

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

（位置）

第二条 博物館（分館を除く。）の位置は、福山市西町二丁目とする。

2 分館の位置は、広島市中区袋町とする。

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

（業務）

第三条 博物館は、次の業務を行う。

- 一 郷土の歴史に関する資料を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 前号の資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 分館の茶室（以下「施設」という。）を一般の利用に供すること。
- 四 その他博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

（職員）

第四条 博物館に、館長その他の必要な職員を置く。

2 館長は、博物館の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

（使用の許可）

第五条 施設を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

追加〔平成二七年条例二一号〕

（入館料等の納付）

第六条 博物館の展示する資料を観覧する者は入館料を、施設を使用しようとする者は施設使用料を納付しなければならない。

## V 関係法規

- 2 入館料及び施設使用料（以下「入館料等」という。）の額は、別表のとおりとする。
- 3 知事は、特別の理由があると認めるときは、入館料等を減免することができる。
- 4 既納の入館料等は、返還しない。ただし、知事が特別の理由があると認めるときは、施設使用料の全部又は一部を返還することがある。

一部改正〔平成一〇年条例五号・二七年二一号〕

（遵守事項）

第七条 博物館においては、次の事項を遵守しなければならない。

- 一 展示資料、展示設備等に触れないこと。
- 二 許可を受けないで、展示資料の模写又は撮影をしないこと。
- 三 館内においては、静粛にし、他人に迷惑を掛けないこと。
- 四 所定の場所以外の場所で喫煙し、又は飲食をしないこと。
- 五 その他教育委員会が定める事項

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

（教育委員会規則への委任）

第八条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

一部改正〔平成一三年条例三号・二七年二一号〕

附 則

この条例は、公布の日から起算して五月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。（平成元年一〇月規則第七三号で、平成元年一一月三日から施行）

附 則（平成六年三月二九日条例第三号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成六年四月一日から施行する。

附 則（平成九年三月二六日条例第三号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成九年四月一日から施行する。（後略）

附 則（平成一〇年三月二四日条例第五号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成十年四月一日から施行する。（後略）

附 則（平成一三年三月二六日条例第三号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成十三年四月一日から施行する。

附 則（平成一四年三月二五日条例第一八号）

この条例は、平成十四年四月一日から施行する。

附 則（平成二七年三月一六日条例第二一号）

この条例は、公布の日から起算して三月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。（平成二七年四月規則第四〇号で、平成二七年五月一日から施行）

附 則（平成二八年三月二二日条例第七号）

この条例は、平成二十八年四月一日から施行する。

附 則（平成三一年三月八日条例第五号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

V 関係法規

一～三 略

四 前三号に掲げる規定以外の規定 平成三十一年十月一日

別表（第六条関係）

一 入館料

1 通常の展示の場合

区分	利用者	個人	団体 (20人以上の場合とする。)
博物館（分館を除く。）	大学生及びこれに準ずる者	一人一回 二一〇円	一人一回 一六〇円
	その他満一五歳以上の者	一人一回 二九〇円	一人一回 二二〇円
分館	大学生及びこれに準ずる者	一人一回 一五〇円	一人一回 一二〇円
	その他満一五歳以上の者	一人一回 二〇〇円	一人一回 一六〇円

備考 この表において「その他満一五歳以上の者」とは、中学校又は高等学校の生徒及びこれに準ずる者を除く満十五歳以上の者をいう。

2 特別の展示の場合

一人一回 一,〇四〇円以内で知事が定める額
-----------------------

二 施設使用料

一時間までごとに 二,〇三〇円
-----------------

全部改正〔平成二七年条例二一号〕，一部改正〔平成二八年条例第七号・三一年五号〕

## 2 広島県立歴史博物館管理運営規則（平成元年教育委員会規則第九号）

改正

平成 元年 一月 三〇日教育委員会規則第一一号

平成 四年 八月 二四日教育委員会規則第一〇号

平成 六年 四月 一日教育委員会規則第七号

平成 七年 三月 六日教育委員会規則第二号

平成 七年 一月 一日教育委員会規則第一四号

平成 八年 四月 一日教育委員会規則第五号

平成 九年 四月 一日教育委員会規則第六号

平成一三年 三月 二九日教育委員会規則第四号

平成一三年 三月 二九日教育委員会規則第五号

平成一三年 一月 二二日教育委員会規則第七号

平成一四年 四月 一日教育委員会規則第一〇号

平成一九年 一月 二六日教育委員会規則第一三号

平成二七年 四月 三〇日教育委員会規則第九号

平成二八年 三月 三一日教育委員会規則第五号

平成三〇年 二月 一九日教育委員会規則第一号

平成三〇年 三月 二二日教育委員会規則第三号

## V 関係法規

広島県立歴史博物館管理運営規則を次のように定める。

### 広島県立歴史博物館管理運営規則

#### (趣旨)

第一条 この教育委員会規則は、広島県立歴史博物館（以下「博物館」という。）の管理及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

#### (開館時間)

第二条 博物館（頼山陽史跡資料館（以下「分館」という。）を除く。）の開館時間は、午前九時から午後五時までとする。

2 分館の開館時間は、午前九時三十分から午後五時までとする。

3 教育長は、必要があると認めるときは、前二項の開館時間を臨時に変更することができる。

#### (休館日等)

第三条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

一 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第七十八号。以下「法律」という。）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その日後においてその日に最も近い日曜日、土曜日又は休日以外の日）

二 一月一日から同月四日まで及び十二月二十八日から同月三十一日まで

2 教育長は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。

3 教育長は、前項の規定により臨時に休館し、又は開館しようとするときは、あらかじめ、公告するものとする。

#### (施設の使用の申込み等)

第四条 分館の茶室（以下「施設」という。）を使用しようとする者は、施設使用申込書を教育長に提出し、広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第二十三号。以下「条例」という。）第五条の許可（以下「使用許可」という。）を受けなければならない。

2 施設の使用の申込みは、使用期日の六月前から使用当日までの間にしなければならない。ただし、教育長が特別の理由があると認める場合は、この限りでない。

#### (施設使用許可書の交付等)

第五条 教育長は、施設の使用許可をしたときは、施設使用許可書をその者に交付する。

2 前項の施設使用許可書は、施設を使用する際必ず携帯し、係員の請求があるときは、これを提示しなければならない。

#### (入館券の購入等)

第六条 博物館の展示する資料等を観覧しようとする者は、入館前に、入館券を購入しなければならない。

2 施設使用料は、施設の使用の許可を受ける際に納付しなければならない。

3 第一項の規定により入館券を購入した者は、博物館に入館する際には、入館券を係員に提示しなければならない。

4 入館券は、これを返還して現金の還付を受け、又は紛失その他の理由によっても再交付を受けることができない。

5 著しく汚染し、又は損傷した入館券は、無効とする。

#### (施設使用料の返還)

第七条 条例第六条第四項ただし書の規定により、教育長は、使用許可を受けた者がその責めに帰すことができない理由により使用することができない場合は、当該施設使用料の全額を返還する。

2 前項の規定により施設使用料の返還を受けようとする者は、施設使用料返還申請書に第五条第一項の施設使用許可書を添えて、教育長に提出しなければならない。

#### (入館料の免除)

第八条 次の各号に掲げる者については、それぞれ当該各号に定める展示に係る入館料を免除する。

一 身体障害者手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示

二 戦傷病者手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示



## V 関係法規

- 三 療育手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示
  - 四 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示
  - 五 満六十五歳以上の者 通常の展示
  - 六 県内の大学又はこれに準ずる学校に在学する外国人留学生 通常の展示
  - 七 幼保連携型認定こども園又は幼稚園、小学校、中学校、高等学校若しくはこれらに準ずる学校の校長（幼保連携型認定こども園及び幼稚園にあつては、園長）が学校教育活動であることを証明した場合の当該幼保連携型認定こども園の幼児又は当該幼稚園の幼児、当該小学校の児童、当該中学校若しくは当該高等学校の生徒若しくはこれらに準ずる者（以下「幼児等」という。） 特別の展示
  - 八 幼児等の引率者 通常の展示又は特別の展示
  - 九 特別の展示と併せて通常の展示を観覧する者 通常の展示
- 2 次の各号のいずれかに該当する者については、広島県教育委員会が行う展示に係る入館料を免除する。
- 一 法律第二条に規定するこどもの日における小学校の児童、中学校の生徒又はこれらに準ずる者
  - 二 法律第二条に規定する文化の日における入館者
  - 三 ひろしま教育の日を定める条例（平成十三年広島県条例第四十号）第三条に規定するひろしま教育ウィークにおける小学校の児童、中学校若しくは高等学校の生徒又はこれらに準ずる者
- 3 前二項のほか、教育長が特別の理由があると認めるときは、入館料を減免することができる。
- 4 第一項第一号から第八号までのいずれかに該当し、入館料の免除を受けようとする者は、該当することを証する書類を提示しなければならない。

（施設使用料の免除）

第九条 次の要件に該当する場合は、施設使用料を免除する。

- 一 幼児等が利用するとき。
  - 二 県が共催する事業を行うために使用するとき。
- 2 前項のほか、教育長が特別の理由があると認めるときは、施設使用料を減免することができる。

（遵守事項）

第十条 博物館においては、条例第七条第一号から第四号までに掲げる事項のほか、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- 一 展示資料、展示設備等をき損し、又は汚損しないこと。
- 二 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑となるおそれのある物を携行しないこと。
- 三 その他係員の指示に従うこと。

（禁止行為）

第十一条 博物館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、教育長の許可を受けた場合は、この限りでない。

- 一 行商その他これに類する行為
- 二 寄附の募集
- 三 宣伝その他これに類する行為
- 四 広告物の掲示若しくは配布又は看板、立札類の設置

（入館の制限等）

第十二条 教育長は、前二条の規定に違反するおそれのある者又はこれらの規定に違反した者に対して、博物館への入館を拒否し、又は博物館からの退去を命ずることができる。

（損害の責任）

第十三条 博物館の展示資料又は施設若しくは設備をき損し、汚損し、又は滅失した者は、これによって生じた損害を賠償しなければならない。

(補則)

第十四条 この教育委員会規則に定めるもののほか、博物館の管理及び運営に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則 (平成元年十一月三日教育委員会規則第一一号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成元年十二月一日から施行する。

附 則 (平成四年八月二四日教育委員会規則第一〇号)

この教育委員会規則は、平成四年九月一日から施行する。

附 則 (平成六年四月一日教育委員会規則第七号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成七年三月六日教育委員会規則第二号)

この教育委員会規則は、平成七年四月一日から施行する。

附 則 (平成七年一〇月一日教育委員会規則第一四号)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 この教育委員会規則の施行の際現に障害の状態に関する証明書の交付を受けている者については、改正後の規定にかかわらず、当該証明書の有効期間に限り、なお従前のとおり取り扱うものとする。

附 則 (平成八年四月一日教育委員会規則第五号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成九年四月一日教育委員会規則第六号)

この教育委員会規則は、平成九年四月一日から施行する。

附 則 (平成一三年三月二九日教育委員会規則第四号)

この教育委員会規則は、平成十三年四月一日から施行する。

附 則 (平成一三年三月二九日教育委員会規則第五号)

この教育委員会規則は、平成十三年四月一日から施行する。

附 則 (平成一三年一〇月二二日教育委員会規則第七号)

この教育委員会規則は、平成十三年十一月一日から施行する。

附 則 (平成一四年四月一日教育委員会規則第一〇号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成一九年一月二六日教育委員会規則第一三号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成二七年四月三〇日教育委員会規則第九号)

この教育委員会規則は、広島県立歴史博物館設置条例の一部を改正する条例(平成二十七年広島県条例第二十一号)の施行の日から施行する。

附 則 (平成二八年三月三十一日教育委員会規則第五号)

この教育委員会規則は、平成二十八年四月一日から施行する。

附 則 (平成三〇年二月一九日教育委員会規則第一号)

この教育委員会規則は、平成三十年四月一日から施行する。

附 則 (平成三〇年三月二二日教育委員会規則第三号)

この教育委員会規則は、平成三十年四月一日から施行する。

### 3 広島県教育委員会組織規則（平成九年教育委員会規則第四号）（抜粋）

#### 第四章 学校以外の教育機関

##### 第八節 歴史博物館

（名称及び位置）

第四十七条 広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第二十三号）第一条の規定により設置された広島県立歴史博物館（以下「歴史博物館」という。）の名称及び位置は次のとおりである。

名称	位置
広島県立歴史博物館	福山市西町二丁目

（業務）

第四十八条 歴史博物館は、次に掲げる業務を行う。

- 一 郷土の歴史に関する資料を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 前号の資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 その他博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

（内部組織）

第四十九条 歴史博物館に次の課等を置く。

総務課

学芸課

草戸千軒町遺跡研究所

頼山陽史跡資料館

（各課等の分掌事務）

第五十条 歴史博物館の各課等の分掌事務は、次のとおりとする。

総務課

- 一 公印の管理に関すること。
- 二 文書及び物件の收受、発送及び整理保存に関すること。
- 三 館員の人事、給与、服務及び福祉厚生に関すること。
- 四 令達予算の執行に関すること。
- 五 施設及び設備の管理保全に関すること。
- 六 前各号のほか、館内の連絡調整及び他課等の所掌に属しない館務に関すること。

学芸課

- 一 郷土の歴史（中世を除く。）に関する実物、標本、模写、模型、文献、写真、フィルム等の博物館資料（以下「中世以外の博物館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 中世以外の博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 中世以外の博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等の開催に関すること。
- 四 中世以外の博物館資料の利用に関し、必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- 五 中世以外の博物館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 六 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

草戸千軒町遺跡研究所

- 一 郷土の歴史（中世に限る。）に関する実物、標本、模写、模型、文献、写真、フィルム等の博物館資料（以下「中世博物館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 中世博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 中世博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を開催すること。
- 四 中世博物館資料の利用に関し、必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- 五 中世博物館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 六 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

頼山陽史跡資料館

- 一 頼山陽に関する実物、標本、模写、模型、文献、写真、フィルム等の博物館資料（以下「頼山陽に関する博物館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 頼山陽に関する博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 頼山陽に関する博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を開催すること。
- 四 頼山陽に関する博物館資料の利用に関し、必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- 五 頼山陽に関する博物館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 六 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

**第五章 附属機関**

(附属機関)

第六十三条 法令又は条例の定めるところにより設置された附属機関の名称、目的及びその主管課は、次のとおりとする。

主管課	名称	目的
文化財課	広島県博物館協議会	広島県立美術館、広島県立歴史民俗資料館及び広島県立歴史博物館の運営に関し、教育委員会の諮問に応じるとともに、教育委員会に対して意見を述べること。

附 則（令和三年三月二十五日教育委員会規則第三号）

この教育委員会規則は、令和三年四月一日から施行する。

**4 広島県博物館協議会条例（平成十三年条例第三号）**

広島県博物館協議会条例をここに公布する。

広島県博物館協議会条例

(設置)

- 第一条 広島県教育委員会（以下「教育委員会」という。）に、広島県博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。
- 2 協議会は、広島県立美術館、広島県立歴史民俗資料館及び広島県立歴史博物館の運営に関し教育委員会の諮問に応じるとともに、教育委員会に対して意見を述べる機関とする。

(組織)

第二条 協議会は、委員十五人以内で組織する。

- 2 委員は、教育委員会が任命する。

## V 関係法規

### (委員の任期)

第三条 委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

### (会長及び副会長)

第四条 協議会に会長及び副会長各一人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

### (会議)

第五条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

### (庶務)

第六条 協議会の庶務は、教育委員会事務局において処理する。

### (雑則)

第七条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

### 附 則

#### (施行期日)

1 この条例は、平成十三年四月一日から施行する。

#### (広島県立美術館協議会条例の廃止)

2 広島県立美術館協議会条例（昭和四十三年広島県条例第三十八号）は、廃止する。

#### (広島県立歴史博物館設置条例の一部改正)

3 広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第二十三号）の一部を次のように改正する。

第七条を削り、第八条を第七条とする。

# 広島県立歴史博物館年報 第 33 号

令和 3 年度

発行日

令和 5 年 4 月 30 日

編集・発行

広島県立歴史博物館

〒720-0067

広島県福山市西町二丁目 4 - 1

TEL : 084-931-2513 FAX : 084-931-2514

ホームページアドレス

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>

E メールアドレス

[rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp)